

平成22年度

図書館要覧



高知県立図書館

目 次

1	沿革	1
2	施設の概要	5
3	運営の方針	6
	(1)高知県立図書館の目的と運営方針・事業方針・事業目標	6
	(2)事業目標とチャレンジプラン	8
◇	平成 22 年度の運営	13
1	組織	13
	(1)組織図及び事務分掌	13
	(2)職種別職員構成	13
	(3)高知県立図書館協議会委員名簿	14
	(4)職員名簿	14
2	平成 22 年度予算（当初）の概要	15
3	平成 22 年度の事業計画	16
4	平成 22 年度事業の概要	17
	(1)利用者サービスの充実	17
	(2)県内読書環境の整備・充実	18
	(3)県民の生活支援	20
	(4)人材の養成	20
	(5)郷土・行政資料の整備・充実	21
	(6)関係機関との連携	21
	(7)各種広報	21
◇	平成 21 年度の事業実績	22
1	図書館資料等の整備	22
	(1)蔵書冊数	22
	(2)逐次刊行物	23
	(3)郷土資料の整備	23
2	利用状況	24
	(1)館内利用の状況	24
	(2)対図書館を除く団体貸出	27
	(3)対図書館への貸出・借受	27
	(4)レファレンス	27
	(5)資料の展示	28
	(6)読書活動等を推進するための行事	31
	(7)その他の行事等	33
	(8)各種資料・レポートの作成・提供	34
	(9)IT環境の整備	34
3	県内読書環境の整備・充実	35
	(1)移動図書館	35
	(2)「健康文庫」等の貸出事業	35
	(3)選書&頒布会	36
	(4)研修会	36
	(5)職員の派遣	37
	(6)障がい者サービス	38

4	関係機関との連携	40
	(1) 高知県図書館協会	40
	(2) 社団法人発明協会高知支部	40
	(3) 高知県子ども創作童話研究会	41
	(4) 高知おはなしの会	41
	(5) 高知地方気象台	41
	(6) 高知県再チャレンジ学習支援協議会	41
	(7) 高知商工会議所	41
	(8) 観光交換展示	42
	(9) 放送大学高知学習センター	42
	(10) 教育委員会、中学・高等学校・大学の教育機関	42
	(11) 土佐史談会	43
	(12) 読書推進運動協議会	43
5	県民生活支援	44
	(1) 企画展示	44
	(2) パンフレット・チラシの展示	45
6	各種広報の実施	45
	(1) ホームページ	45
	(2) 『S a r i S a r i 通信』の発行	45
	(3) 『いかる通信』の発行	45
	(4) 『図書館要覧』	45
◇	参考資料	46
	・ 本館の利用状況の推移	46
	・ 高知県内公共図書館一覧表	47
	・ 平成 21 年度移動図書館市町村別利用状況	48
	・ 開館時間等	49

1 沿 革

1 高知書籍館時代

明治12年 8月 高知公園内懐徳館に高知書籍館を設置する。本図書館の始まりである。蔵書冊数35,186冊。

2 高知図書館時代

明治21年10月 書籍館を高知教育会に寄託し高知図書館と改称する。

明治29年 5月 高知市丸ノ内(現教育会館)に高知図書館が新築され懐徳館から移転する。

3 高知県立図書館時代

大正 5年 3月 高知市丸ノ内6番地に高知県立図書館が落成する。

大正天皇御即位の記念事業である。

大正 6年 4月 巡回文庫を開設する。

大正 6年 5月 図書館外貸出しを開始する。

大正 6年 9月 『土佐史談』第1号を発行する。

大正15年 4月 高知県立図書館報第1号を発行する。

昭和 5年 2月 開設50周年記念式典を挙げる。

昭和 9年 2月 文部省から高知県中央図書館の指定を受ける。

昭和13年 8月 夏季大衆講座を開設する。

昭和14年11月 国民精神総動員文庫を開設する。

昭和15年 4月 産報文庫を開設する。

昭和20年 7月 戦災のため館舎は焼失し、疎開寸前の蔵書13万冊は灰燼に帰する。

昭和21年 1月 山内家より山内文庫の寄贈を受ける。

昭和21年 8月 海南中学校(現小津高校)で臨時開館する。

昭和23年 7月 全国初の自動車文庫を開設する。

昭和25年 6月 高知市丸ノ内3番地に新館落成、開館式を行う。

昭和26年 8月 子ども図書館学校が始まる。

昭和28年 6月 古文書研究会が始まる。

昭和28年 7月 日米センター増築開館する。

昭和30年 4月 開架式閲覧方式を始める。

昭和32年 3月 長宗我部地検帳の出版を始める。(全19冊、昭和40年3月完了)

昭和36年 4月 『土佐史談』通巻100号記念誌を刊行する。

昭和36年 4月 特許公報類分類整理事業を始める。

昭和37年 4月 維新志士百年祭を行う。

昭和37年 9月 農業文庫を県下の農業指導所に置く

昭和38年 4月 「親子ひととき読書運動」を始める。

昭和38年11月 土佐史談会が高知県文化賞を受ける。

昭和40年 4月 へき地学校巡回文庫を開設する。

昭和41年 1月 長宗我部地検帳の出版に対して、高知県出版文化特別賞を受ける。

昭和43年10月 第1回高知県図書館大会を開催する。

昭和43年10月 自動車文庫20周年記念表彰式を行う。

昭和45年 3月 農業文庫を本庁(農林部)へ移管する。

昭和46年 4月 走るこども図書館(自動車文庫)を開設する。

昭和47年	4月	新館建設のため塩見文庫へ一時移転する。	
昭和47年	8月	古文書研究会400回記念事業を行う。	
昭和48年	4月	新館にそなえて、2課5係制に機構改革を行う。	
昭和48年	6月	48年度文化庁補助事業による古文書等緊急調査事業(川北文書)を実施。	
昭和48年	8月	新館落成式を挙げる。	
昭和48年	8月	図書の貸出しをブラウン方式に変更する。子ども読書センター発足する。	
昭和48年	10月	全国図書館大会を高知市で開催する。	
昭和48年	12月	『皆山集』の出版を始める。(全10巻、昭和53年3月完了)	
昭和49年	3月	高知県公立図書館長会が発足する。	
昭和49年	10月	四国地区読書普及活動研究集会を高知市で開催する。	
昭和49年	10月	49年度文化庁補助事業による古文書等緊急調査事業(川北文書)を実施。	
昭和50年	1月	四国地区児童図書館員研修会を高知市で開催する。	
昭和50年	4月	図書館法公布25周年(図書館記念日)を記念して植樹を行う。	
昭和50年	7月	昭和50年度全国移動図書館研究集会を高知市で開催する。	
昭和50年	12月	身体障害者利用のための施設改造を行う。	
昭和51年	1月	県下郷土資料総合目録の出版に対して第20回高知県出版文化賞を受ける。	
昭和52年	4月	館長の下に次長制をしく。	
昭和52年	6月	高知県立図書館報(『とさみずき』)を復刊する。	
昭和53年	4月	対面朗読を開始する。	
昭和54年	1月	第10回高知県図書館大会を室戸市で開催する。	
昭和54年	2月	『皆山集』の出版に対して、第23回高知県出版文化賞を受ける。	
昭和54年	11月	開館100周年記念行事として、功績者及び寄贈者に表彰状及び感謝状を贈呈するとともに、貴重蔵書特別展を開催する。	
昭和55年	3月	対面朗読室を改造し、視力障害者の誘導道路を設置する。	
昭和56年	9月	四国ブロック図書館職員実務講習会を高知市で開催する。	
昭和56年	11月	昭和56年度全国公共図書館奉仕部門研究集会を高知市で開催する。	
昭和57年	1月	『憲章簿』の出版を始める。(全7巻、昭和61年12月完了)	
昭和59年	5月	高鴨文庫を開設する。	
昭和59年	12月	四国ブロック図書館職員研修会を高知市で開催する。	
昭和62年	12月	第16回全国移動図書館研究集会を高知市で開催する。	
昭和63年	10月	昭和63年度中国四国地区県立及び政令市立図書館長会議を高知市で開催する。	
平成	元年	10月	第20回高知県図書館大会記念講演会を高知市で開催する。
平成	2年	4月	工業所有権広報類地方閲覧所を高知県工業技術センターに移管する。
平成	2年	6月	『南路志』の出版を始める。(全10巻、平成9年度完了)
平成	5年	3月	高知県教育委員会が県社会教育委員会に対して、「今後の県立図書館の整備・運営のあり方について」諮問する。
平成	6年	3月	高知県社会教育委員会が同上の諮問に対する答申を行う。
平成	6年	11月	日曜開館を実施する。
平成	7年	3月	「新高知県立図書館整備構想」を高知県教育委員会が発表する。
平成	8年	1月	平成7年度中国・四国地区公共図書館研究協議会並びに平成7年度中国四国地区県立及び政令市立図書館長会議を高知市で開催する。
平成	8年	1月	『土佐史談』通巻200号記念誌を刊行する。
平成	8年	9月	資料の書誌情報のデータ化作業を開始する。
平成	8年	11月	第28回児童に対する図書館奉仕全国研究集会並びに平成8年度日本図書

平成 9年 9月	館協会公共図書館部会児童図書館分科会委員会を高知市で開催する。
平成10年 2月	子ども読書室の開館時間を午前9時から午後5時までとする。 『南路志』全10巻の出版に対して、第42回高知県出版文化賞特別賞を受ける。
平成10年12月	『土佐國群書類従』の出版を始める。(全13巻、平成22年完了予定)
平成11年 1月	文部省事業による、衛星通信を利用した教育情報通信ネットワークシステムの受信設備整備。
平成11年 3月	北側玄関の自動ドア化と、車イス進入斜路拡幅の改善をする。
平成12年 1月	1階に移動式書架を設置する。 図書館情報システム導入準備等のため3月末まで長期休館する。
平成12年 4月	図書館情報システムを運用開始する。 館内組織を総務課、資料課、利用サービス課、普及協力課の4課制に改正する。
平成12年 7月	ホームページを開設する。
平成12年12月	1階に移動式書架を追加設置する。
平成13年 4月	国立国会図書館総合目録ネットワークに参加する。
平成13年12月	「屋上防水等改修工事」完成する。
平成14年 2月	「照明設備改修工事第1期」完成する。
平成14年 3月	図書館情報ネットワークシステムを設置する。
平成15年 2月	「照明設備改修工事第2期」完成する。
平成15年 8月	「塩見文庫」の公開を始める。
平成15年10月	「クーリングタワー取替工事」完成する。
平成16年 2月	「照明設備改修工事第3期」完成する。
平成16年 2月	高知県視聴覚ライブラリーを高知市大原町の高知県教育センターへ移転する。
平成17年 4月	資料課を情報資料課に名称変更する。
平成17年11月	ジョブ・コーナーを設置する。
平成19年 4月	総務課を廃止し、4課制から3グループ制とする。(情報資料課を情報資料グループ、利用サービス課を利用サービスグループ、普及協力課を普及協力グループに変更)
平成19年 4月	IT環境の充実のため、公衆無線LANを2階ジョブ・コーナーに設置する。
平成20年 1月	移動図書館バスの車体に広告主を募集開始する。
平成20年 3月	図書館情報システムを更新する。
平成20年 4月	館内組織をグループ制からチーフ制に移行する。(支援協力担当チーフ、情報資料担当チーフ、利用サービス担当チーフを置く。)
平成20年 4月	広告掲載の移動図書館バスの運行を開始する。
平成20年 4月	宅配貸出(障がい者)サービスの利用を開始する。
平成20年 7月	高知県モラロジー協議会青年クラブ連絡会より児童書39冊寄贈を受ける。
平成20年 9月	山本貴金属地金株式会社からの寄付によりプログラミングやウェブ・デザインの図書を中心とした「ヤマキン・ライブラリー」を2階ジョブ・コーナー内に開設する。
平成21年 3月	国際ソロプチミストよさこい高知より児童書130冊寄贈を受ける。
平成21年 4月	坂本龍馬研究者・作家故宮地佐一郎氏の旧蔵書を収めた「宮地佐一郎文庫」を公開する。
平成21年 4月	移動図書館バス運行を委託する。
平成21年 8月	「高知県の図書館行政のあり方」を提言する。

- 平成21年10月 高知県モラロジー協議会青年クラブ連絡会より児童図書161冊の寄贈を受ける。
- 平成21年12月 山本貴金属地金株式会社からのふるさと寄付金により、「ヤマキン・ライブラリー」に図書を購入する。
- 平成22年 3月 高知新聞データベースを導入する。
- 平成22年 3月 1階書庫（No.8）を移動式書架に改修する。玄関前を修繕し、駐輪場を設置する。

2 施設の概要

(1) 施設の概要

所在地	高知市丸ノ内1丁目1番10号
敷地面積	4,413.75㎡
建築面積	1,342㎡
延床面積	3,896.17㎡
建物	鉄筋コンクリート3階建（一部4階）、自転車置場
設備	冷暖房装置、一部完全空調、炭酸ガス消火装置、エレベーター
図書収蔵能力	設計上約30万冊
閲覧室	203席（1階 子ども室 43席、2階 160席）
事業費	約3億2千万円
着工	昭和47年7月
竣工	昭和48年5月

(2) 各階の配置概要

- 1 階 玄関ホール、展示コーナー、書庫、子ども読書室、同研究室、車庫、守衛室、機械電気室、トイレ、階段、エレベーター
- 2 階 書庫、貴重書庫、カウンター、郷土資料コーナー、開架資料、利用者端末コーナー、マイクロフィルム室、東閲覧室、洋書・新聞閲覧室、西閲覧室、ジョブ・コーナー、サーバー室、対面音訳室、トイレ、階段、エレベーター、公衆無線LANコーナー
- 3 階 書庫、会議室、図書出版庫、郷土資料庫、館長室、事務室、休養室、女子更衣室、トイレ、階段、エレベーター、土佐史談会事務局

※ 2・3階の書庫は吹抜け4階積層組立書架

3 運営の方針

(1) 高知県立図書館の目的と運営方針・事業方針・事業目標

1. 高知県立図書館の目的

- ① 高知県民の生活に役立ち、心をより豊かにすること
- ② 高知県内の図書館・図書室等を活性化すること

2. 高知県立図書館の顧客

- ① 高知県民
- ② 高知県内の図書館・図書館職員
- ③ 高知県庁・出先機関の県職員
- ④ 県内市町村職員
- ⑤ 高知県立図書館しか所蔵していない資料の利用を求める個人または団体

3. 運営方針

- ① 従来型の県立図書館像にとらわれず、今の高知県に必要とされるサービスを積極的に提供する
- ② 新たなサービスに対応できるよう研修体制を整える
- ③ 限られた資源で目的を達成するために、事業や収集資料などで「選択と集中」を進める
- ④ 事務の効率化を図る
- ⑤ 県民にとって図書館が身近なものになるように、効果的なPR戦略を確立して実行する

4. 事業方針

- ① 高知県の現在と将来を担う人づくり、人育てを支援する事業を行なう
- ② 県民の今の暮らしを支え、地域を活性化する事業を行なう
- ③ 高知県内の図書館・図書室等を活性化するための支援事業を行なう

5. 事業の7本柱

これまでに蓄積された資料と職員の力を最大限に活用してレファレンス業務の充実を図り、高知県立図書館の目的の実現を目指す。以下に事業の7本柱を定めて目的実現の道筋とする。

① 県内読書環境の整備

- ア. 県内図書館資料の相互貸借を活発化させるため物流体制の整備に努める
- イ. 市町村立図書館への支援を見直し、より効率的で効果的な支援体制の整備に努める
- ウ. 県内の図書館員を支援し、情報交換を活発化する
- エ. 子どもの読書活動推進にかかわる人材育成を推進する
- オ. 学校図書館を支援する

② 地域活性化支援

- ア. 地場産業や商工業・観光業を支援できるような資料・情報を提供する
- イ. ボランティア団体やNPO活動を支援できるような資料・情報を提供する
- ウ. 地域活性化に取り組む人材を育成するための資料・情報を提供する
- エ. 事業所経営者や従業員の仕事上の問題解決を支援できるような資料・情報を提供する

- オ. 事業所経営のヒントになるような資料・情報を提供する
- カ. 地域活性化に取り組んでいる県・市町村職員に役立つ資料・情報を提供する
- キ. 関係諸機関と密接に連携して事業を展開する

③ 政策立案支援

- ア. 政策立案を支援できるような資料・情報を提供する
- イ. 効果的な資料・情報提供ができるよう県政情報室や議会図書室と密接に連携する
- ウ. 県庁職員の仕事上の問題解決を支援できるような資料・情報を提供する
- エ. 市町村立図書館を通じて市町村職員の政策立案も支援する
- オ. 職員能力研修センターなど関係諸機関と密接に連携して事業を展開する

④ 起業・創業支援

- ア. 起業・創業を支援できるような資料・情報を提供する
- イ. 新産業創出を支援できるような資料・情報を提供する
- ウ. 知的財産の創出・保護を支援できるような資料・情報を提供する
- エ. 起業・創業促進に取り組んでいる県・市町村職員に役立つ資料・情報を提供する
- オ. 関係諸機関と密接に連携して事業を展開する

⑤ 若者就業支援

- ア. 小中高校生、大学生に就業・職業に関する資料・情報を提供する
- イ. 高等学校の就職担当の教職員、大学就職部を支援できるような資料・情報を提供する
- ウ. 学校・大学が実施する職業体験事業を支援できる資料・情報を提供する
- エ. ハローワークなど関係諸機関と密接に連携して事業を展開する
- オ. 若者就業促進に取り組んでいる県・市町村職員に役立つ資料・情報を提供する
- カ. 他の生涯学習施設とも密接に連携して事業を展開する

⑥ 健康生活支援

- ア. 予防医学や健康維持に関する資料・情報を提供する
- イ. 闘病している患者やその家族を支援できる資料・情報を提供する
- ウ. 公立図書館による効果的な健康・医療情報提供の方法を研究する
- エ. 本事業に係るボランティアなどの人材育成を支援する
- オ. 病院・福祉施設などの関係諸機関と密接に連携して事業を展開する

⑦ 郷土・行政資料の整備・充実と利用促進

- ア. 貸出可能な郷土・行政資料を増やす
- イ. 所蔵している郷土・行政資料のデータを整備して利用の促進を図る
- ウ. 郷土・行政資料を活用した展示等を実施して利用の促進を図る
- エ. 郷土・行政資料収集のために県庁や県内市町村からの寄贈ルートを確立する
- オ. 関連諸機関や団体と連携して事業を展開する

6. 事業目標 次頁のとおり

(2) 事業目標とチャレンジプラン

① 県内読書環境の整備

平成22年4月1日現在

■「県外図書館研修派遣事業」は3回目の派遣。館内サービスと市町村支援の「循環」創出。

事業目標		年度						備考	
a. 当事業に係る基盤（インフラ）整備・環境醸成		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度		
1	物流システムを整備する	実施	→	効果検証				■県内市町村の図書館向けは完璧と言っていい状態である。 ■四国の他3県立図書館との定期便化も軌道に乗ってきた。 ■図書館未設置地域に子どもの読書活動支援員が派遣され、そこへの協力貸出が増加した。	
2	事業の目的達成に必要なIT環境を整備する	メルマガの発行とMLの開設		→	効果検証			■メルマガ、メーリングリストの開設には至っていない。 ■市町村図書館職員や子ども読書活動推進支援員の相談やレファレンスにメールで応じたり、こちらから情報提供を個々に行った。 ■県庁の全庁向けメールを県政課題と関連させて発信した。	
3	県内図書館職員の研修を進める。「県外図書館研修派遣事業」で派遣された職員による研修報告会（於：高知県図書館大会・市町村図書館等研修会）を開催する。			→	効果検証			■「県外図書館研修派遣事業」を実施した。（高知県図書館協会との連携） ●宿毛市立坂本図書館職員の派遣 ●著作権実務講習及び岡山市立幸町図書館視察に派遣した。 ●佐川町立図書館職員の派遣 ●障害者サービス講座及び枚方市立中央図書館、東近江市立図書館視察に派遣した。 ●両館職員による報告会 ●先進的な県外図書館の取り組みを県内図書館職員で情報共有した。	
4	事業の目的達成に必要な啓発活動を実施する			→	効果検証			■NHK「高知情報BOX」の「のほほんBooks」のコーナーで季節に合ったテーマで県立図書館の本を紹介し図書館利用をPRした。 ■「龍馬伝」を意識したものも入れた。	
5	県内図書館への協力レファレンス体制を整備する			→	効果検証			■協力レファレンスの様式を定め、手軽に利用できるようにした。	
6	県内図書館利用者のリクエストとそれに伴う相互貸借を活性化させる	実施	→	効果検証				■来館者に対してリクエスト・サービスを積極的に伝えた。 ■マスコミ等も活用し、さらに積極的にPRしていきたい。 ■資料費を確保したうえで、市町村立図書館からの協力貸出要請にも積極的に応えていきたい。	
b. 当事業の目的達成する方法		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	備考	
1	移動図書館を巡回させる	実施					→	効果検証	■21年4月から委託業務となったが、実施状況は良好だった。 ■21年度は学校の夏休み期間中にバスを利用して市町村12会場で頒布会や見計らいによる選書会を実施した。
2	県内図書館に対し、物流システムを活用して読書環境整備に係る事業を実施する	実施	→	効果検証					■「健康づくり」に関してブックリストを作成し、HPIにも掲載した。 ■館内で行った資料展示を希望する県内市町村図書館等に展示図書と一緒に貸出した。 ■補正予算により購入した新書等を市町村図書館等に対して長期貸出を実施している。（平成21年12月から開始）
3	「対面音訳」とともにその他の障がい者サービスにも取り組む	実施					→	効果検証	■「宅配貸出サービス」の21年度実績は以下のとおりである。 ・登録者数20人、貸出冊数は329冊。（貸出冊数は前年比13%となった。） ■障がい者サービス機器の利用促進及び著作権法改正に伴う障がい者サービスの拡充が今後の課題である。
4	重点的に支援する市町村を設定し、物的・人的支援を傾斜配分する	いの町・安芸中間評価			室戸中間評価				図書館（室）の現状把握のため県内を巡回した。支援要請に応じて人的支援を実施した。（21年度40回）。重点支援の中間評価は以下のとおりである。 ■安芸市 ・福祉保健所主催の「安芸地区子育て支援事業」に食育関連本等を安芸市民図書館と県立図書館が団体貸出をして協力した。ボランティアや保育士に読み聞かせの講習会も実施した。一定の効果があったので継続に向けて働きかける。 ■いの町 ・県外町立図書館の中古移動図書館の譲渡を仲介し、合併で広がった町の読書活動推進に協力した。移動図書館の利用促進も含めて支援継続する。
5	学校図書館（室）を支援する	実施	→	効果検証					■学校からの要望に応じ読み聞かせやブックトークの実地講習を実施した。 ■学校図書館の運営や書架レイアウト変更等のアドバイスを行った。
c. 当事業遂行のための環境醸成		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	備考	
1	資料展示、その他の関連事業を実施する			→	効果検証				■健康、就職などニーズの高いテーマを選び資料展示を実施した。 ■展示終了後は市町村立図書館等に展示図書の貸出をした。 ■NHK「龍馬伝」の放送に合わせ龍馬関連の展示資料を更新している。 ■「相互交換観光展示」を新宿区・鎌倉市・福山市・長崎県・福井県・愛媛県・愛知県の各図書館と実施した。 ■四万十川の本支流域に伝わる雛人形を紹介をする展示を実施した。（2月）
2	事業の遂行に必要な県立図書館職員の研修を進める	実施	→	効果検証					■滋賀県立図書館、愛荘町・東近江市の図書館を視察研修に派遣した。（H22.1月） ■「ビジネス・ライブラリアン講習会」に派遣した。（H22.2月）
3	関連機関との連携			→	効果検証				■高知県図書館協会との連携による「県外図書館研修派遣事業」を実施した。 ■研修報告会を実施し県内図書館職員で情報を共有した。
総評	<p>①市町村支援の主軸は「人的支援」。「県外図書館研修派遣事業」の本格実施と合わせてマスコミ等でPRを図りたい。</p> <p>②「県外図書館研修派遣事業」については、引き続き、職員数の少ない市町村立図書館からも参加できるような方策を考える。</p> <p>③館内での展示終了後、展示を本ごと市町村立図書館に貸出す等、館内サービスと市町村支援の「循環」を創り出すよう留意する。</p>								

② 地域活性化支援

■「龍馬伝」後も視野に入れ、「相互交換観光展示」を多方面に展開。

事業目標		年度					備考	
a-1. 当事業の目的を達成する方法 (商工・観光業・地場産業支援)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度		25年度
1	商工・観光業・地場産業等に携わっている人の資料・情報ニーズを調査する	取り組み開始					効果検証	<ul style="list-style-type: none"> 体系的なニーズ調査には至っていない。 人からの情報収集に努める。 職員が「経営革新フォーラム」等に参加した。
2	商工・観光業・地場産業等に携わっている人の必要とする資料・情報を収集し提供する	弱い面を強化		効果検証				<ul style="list-style-type: none"> 22年度当初予算の資料費を要求した。(増額) 必要性の高い分野をリストアップし、予算増額要求資料を作成した。(観光及び観光学、地域づくり等)
3	上記の資料・情報提供に際して、必要なレファレンスサービスを行なう			効果検証				<ul style="list-style-type: none"> 利用者から要望があれば随時対応した。
4	商工・観光業・地場産業等に携わっている人の仕事の参考になるセミナー・講演会を開催する			効果検証				<ul style="list-style-type: none"> 平成21年度は開催できなかった。
a-2. 当事業の目的を達成する方法 (人づくり)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	備考
1	人づくりに関する事業を企画・立案し、実施する	企画立案・実施		効果検証				<ul style="list-style-type: none"> 必要性の高い分野の資料収集に努める。 資料展示等、提供方法を工夫する。 資料・情報提供を充実させるには、資料費の増額等、予算的な裏付けが不可欠である。(22年度以降)
2	人づくりに必要な資料・情報・その提供方法を検討し、実施する	企画立案・実施		効果検証				
a-3. 当事業の目的を達成する方法 (当事業に関連するPR)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	備考
1	県内の商業施設や観光スポットを紹介したパンフレットを収集し館内で配布する	実施	効果検証					<ul style="list-style-type: none"> 「相互交換観光展示」の恒常化を進めていく。新宿区・鎌倉市・福山市・長崎県・福井県・愛媛県・愛知県と実施した。 展示を見た人が四万十川を見に来高した。 『ちやお高知』や絵金蔵のパンフレットを区立図書館等、首都圏の図書館教館で配布した。
2	地場産品のPRパンフレットを収集し館内で配布する	実施	効果検証					
b. 当事業遂行のための環境醸成		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	備考
1	事業の目的達成に必要なIT環境を整備する		実施				効果検証	<ul style="list-style-type: none"> 新聞記事データベースの提供を開始する。 高知新聞データベース・サービスを開始した。(平成22年3月開始) 必要な情報収集に役立てて欲しい。
2	資料展示、その他の関連事業を実施する	実施		効果検証				<ul style="list-style-type: none"> 「龍馬伝」関連事業を実施する。 郷土、観光、時事、県政課題、他機関等との連携、子どもの本等各種を展示した。
3	関連機関の支援	実施		効果検証				<ul style="list-style-type: none"> 高知県観光コンベンション協会を応援する。(継続)
4	事業の遂行に必要な県立図書館職員の研修を進める		実施	効果検証				<ul style="list-style-type: none"> 「ビジネス・ライブラリアン講習会」に派遣した。(2月)
5	関連機関との連携				効果検証			<ul style="list-style-type: none"> NHK「龍馬伝」の放送に合わせ龍馬関連の展示資料を更新した。 「こうちミュージアム・ネットワーク」参加館等とも協力をした。 文化施設へ誘客するような展示内容にする。 全国の図書館と協力し「相互交換観光展示」を実施した。 仁淀川町の武田勝頼キャラクター候補の展示・投票を実施した。
総評	<p>①「相互交換観光展示」が定着し多方面に展開中。観光パンフ等、県外図書館に送る「コンテンツ」をさらに充実させたい。</p> <p>②資料費増額による資料充実が最優先事項。図書館の設置目的の実現には不可欠である。</p> <p>③「龍馬伝」後も眠んだ時、「観光振興により実現すべきこと(観光振興の目的)」を県立図書館として主体的に考えていく必要がある。</p>							

③ 政策立案支援

■県・市町村の職員に図書館を活用してもらうため様々な取り組みを展開。新聞記事DBも導入。(22年3月)

事業目標		年度						
a. 当事業の目的を達成する方法		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	備考
1	世の中の動きを常にウォッチしておく							<ul style="list-style-type: none"> ■資料展示やブックリストの作成を実施した。 ●新型インフルエンザ <ul style="list-style-type: none"> ・報道開始直後から迅速・機敏に対応。展示は継続、リストは随時更新した。 ●県政課題への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり、就職・就業支援をテーマに取り上げた。 ■県立図書館HPに新ページを開設した。 ・医療・健康情報、国民読書年、図書館海援隊の各ページを開設した。 ■時事的なテーマには機敏に反応し、状況の変化にも対応できている。
2	半歩先を読んだ資料収集を心がける	実施		効果検証				
3	半歩先読みのブックリスト作成で役立つ資料を提供していく	実施		効果検証				
b. 当事業遂行のための環境醸成		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	備考
1	事業の目的達成に必要なIT環境を整備する	実施		効果検証				<ul style="list-style-type: none"> ■新聞記事データベースの提供を開始する。 ・高知新聞データベース・サービスを開始した。(平成22年3月開始) ・公務に必要な情報収集に役立てて欲しい。
2	資料展示、その他の関連事業を実施する			効果検証				<ul style="list-style-type: none"> ■新型インフルエンザ関連 <ul style="list-style-type: none"> ・BCP等事業所での対策も視野に入れた資料を展示した。 ■産業振興計画関連 <ul style="list-style-type: none"> ・関連図書、パンフレット等を展示した。 ■「学力向上」関連 <ul style="list-style-type: none"> ・補正予算で教育技術書をまとめて購入し、展示・貸出をした。 ■「龍馬伝」関連 <ul style="list-style-type: none"> ・龍馬関係図書の展示・貸出をした。
3	事業の遂行に必要な県立図書館職員の研修を進める		随時実施					<ul style="list-style-type: none"> ■「ビジネス・ライブラリアン講習会」に派遣した。(2月) ・当事業に役立つことが期待できる。
総評	①補正予算で購入した「教育技術書」の利用が盛んである。 ②その他の分野でも補正予算によって新着資料が増加。盛んに貸出しされている。 ③できるだけ迅速・機敏な対応に心がけた。この姿勢はこれからも維持したい。							

④ 起業・創業支援

■資料充実が最優先課題。新聞記事DBの利用促進も図りたい。

事業目標		年度						
a - 1. 当事業の目的を達成する方法(起業・創業支援)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	備考
1	県内の起業・創業の動向を調査する	調査研究						<ul style="list-style-type: none"> ■アンケート調査結果を資料選定に活用する。 ・体系的なニーズ調査はできなかった。 ・「創業支援セミナー」(平成20年度)の受講者にアンケートを実施した。 ・「広告」「宣伝」への高い資料・情報ニーズの存在が判明した。 ■調査結果を、それまで購入できなかった資料の選定にも活用する。 ・デザイン関係図書の選定に活用した。 ・ウェブデザイン、プログラミング言語等も意識して選定した。(ヤマキン・ライブラリーの蔵書構成に反映)
2	県内で起業・創業を考えている人の資料・情報ニーズを調査する	アンケートを実施	調査結果を資料選定に活用	他の調査方法も検討				
3	県内で起業・創業を考えている人の必要とする資料・情報を収集し提供する		調査結果を資料選定に活用	効果検証				
4	上記の資料・情報提供に際して、必要なレファレンスサービスを行なう	調査研究	調査研究	調査研究				
5	県内で起業・創業を考えている人の参考となるセミナー・講演会を開催する	実施	未実施					
a - 2. 当事業の目的を達成する方法(経済・起業教育)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	備考
1	小中高校生を対象として経済教育等の講座を開催する	実施予定		効果検証				<ul style="list-style-type: none"> ■両方とも21年度には開催できなかった。 ■引き続き、実施方法について検討する。 ・図書館資料の活用に結び付けることが肝要である。
2	県内大学生を対象とした講座を企画する	調査研究	実施		効果検証			
b. 当事業遂行のための環境醸成		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	備考
1	事業の目的達成に必要なIT環境を整備する		実施		効果検証			<ul style="list-style-type: none"> ■新聞記事データベースの提供を開始する。 ・高知新聞データベース・サービスを開始した。(平成22年3月開始) ・必要な情報収集に役立てて欲しい。
2	資料展示、その他の関連事業を実施する	実施			効果検証			<ul style="list-style-type: none"> ■起業関係の図書を展示した。(就職支援関連図書の展示の中で) ■新制度になった情報処理試験の関連資料を展示した。
3	事業の遂行に必要な県立図書館職員の研修を進める		実施	効果検証				<ul style="list-style-type: none"> ■「ビジネス・ライブラリアン講習会」に派遣した。(2月) ・当事業に役立つことが期待できる。
4	関連機関との連携	実施予定	実施	効果検証				<ul style="list-style-type: none"> ■「経営革新フォーラム」で展示した。
総評	①補正予算によって新着資料が増加。盛んに貸出しされている。資料費の重要性を再認識している。 ②「ビジネス・ライブラリアン講習会」に職員を派遣する。県立図書館の目的を実現するための「人的基盤」を着実に固めていく。 ③高知新聞データベース・サービスの利用促進を図りたい。							

⑤ 若者就業支援

■雇用・就職環境などの変化に合わせた取り組みを行う。

事業目標		年度					備考	
a. 当事業の目的を達成する方法		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度		25年度
1	県内の若者就業の実態を調査する	実施		→	効果検証			■マスコミ報道等を参考にしている。
2	支援対象者の資料・情報ニーズを調査する	ジョブコーナー充実		→	効果検証			■「ジョブカフェこうち」との協働を検討中である。 ・「ジョブカフェこうち」利用者へのアンケート調査により県立図書館への資料・情報ニーズを知る。(検討中)
3	支援対象者の必要とする資料・情報を提供する	実施	→		効果検証			■無料就職情報誌を配布した。 ・「ジョブカフェこうち」発行の無料就職情報誌『明日』を配布している。 ・その他の就職情報も館内で配布している。 ■派遣村発行のパンフレットも取り寄せ、配布した。
4	上記の資料・情報提供に際して、必要なレファレンスサービスを提供する	調査研究						■資格取得関連の図書を新規購入し貸出している。また、出版社(東京LEC)から寄贈があった。
5	支援対象者の参考となるセミナー・講演会を開催する	未実施	未実施	実施	→	効果検証		■21年度は「就活支援セミナー」を開催できなかった。 ■22年度は開催したい。
b. 当事業遂行のための環境醸成		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	備考
1	事業の目的達成に必要なIT環境を整備する		実施	→	効果検証			■新聞記事データベースの提供を開始する。 ・高知新聞データベース・サービスを開始した。(平成22年3月開始) ・面接試験対策等、情報収集に役立てて欲しい。
2	資料展示、その他の関連事業を実施する	実施	→		効果検証			■雇用・就職環境などの変化に合わせ、随時、追加の展示を実施したい。 ・関係機関とも連携し、情報交換しながら実施していく。
3	関連機関の支援、関連機関との連携	実施	→		効果検証			■雇用労働政策課や「ジョブカフェこうち」と連携し、協力した。 ・県立図書館トップページに「高知しごとネット」をリンクした。 ・スキルアップ、資格取得に役立つ資料の積極的な提供をした。
4	事業の遂行に必要な県立図書館職員の研修を進める	調査研究	調査研究	調査研究	調査研究			■予算措置がなくても可能なものは随時開始した。
総評	①補正予算で、就職、資格取得に役立つ図書等も数多く購入できた。新着図書コーナーからよく借りていける。 ②雇用労働政策課の「高知しごとネット」とのリンクを県立図書館HPのトップに張った。 ③補正予算により資料費の重要性を再認識している。							

⑥ 健康生活支援

■健康情報サービス担当の司書が関連資料を展示し、ブックリスト作成。展示を市町村立図書館に本ごと貸出。

事業目標		年度					備考	
a. 当事業の目的を達成する方法		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度		25年度
1	図書館による健康情報提供を目指す専門団体から情報収集しサービス内容を検討する		本格実施	→	効果検証			■担当職員を配置した。 ・21年度、初めて健康情報サービス担当職員を配置した。 ■担当職員による取り組みは以下のとおりである。 ・資料を展示した。 ・ブックリストを作成した ・県立図書館HP内に医療・健康情報を新規開設した。
2	上記検討により支援対象と範囲を確定し情報ニーズを調査する		本格実施	→	効果検証			■研修経費の予算確保が課題である。 ・担当職員は、東京で行われている日本病院患者図書館協会主催の研修会「患者図書館養成講座」に休日を利用しての自主参加であり、研修経費の予算確保が課題である。(他のサービスに必要な研修でも)
3	支援対象者の必要とする資料・情報を提供する		本格実施	→	効果検証			■長期目標に組み込まれており開催に向けて準備をしていく。 ■高知県図書館関係者の集い(2月15日)で当館の取り組みについて発表した。
4	上記の資料・情報提供に際して、必要なレファレンスサービスを行なう		→		効果検証			
5	支援対象者の参考となるセミナー・講演会を開催する		実施	→	効果検証			
b. 当事業遂行のための環境醸成		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	備考
1	事業の目的達成に必要なIT環境を整備する		実施	→	効果検証			■この事業に関連するデータベースの導入はない。 ■県立図書館HP内に医療・健康情報を新規開設した。
2	資料展示、その他の関連事業を実施する		→		効果検証			■健康づくり、メンタルヘルス、高齢者向け展示にも取り組む。 ■補正予算により蔵書をリニューアル・増強した。
3	関連機関の支援		→		効果検証			■企画展示等で障害福祉課・健康づくり課(当時)と連携・支援した。
4	事業の遂行に必要な県立図書館職員の研修を進める		→		効果検証			■研修経費の予算確保が課題である。 ・職員の自主研修への過度の依存は好ましくない。改善が必要である。
5	関連機関との連携		→		効果検証			■医療センター「なるほどライブラリー」と引き続き連携して行く。
総評	①補正予算によって医療・健康関係の新着資料が増加。利用者の関心の高まりを感じる。資料費の重要性を再認識している。 ②館内での展示終了後、展示を本ごと市町村立図書館に貸出す等、館内サービスと市町村支援の「循環」を創り出すよう留意する。 ③ブックリストを多数作成した。							

⑦ 郷土・行政資料の整備・充実と利用促進

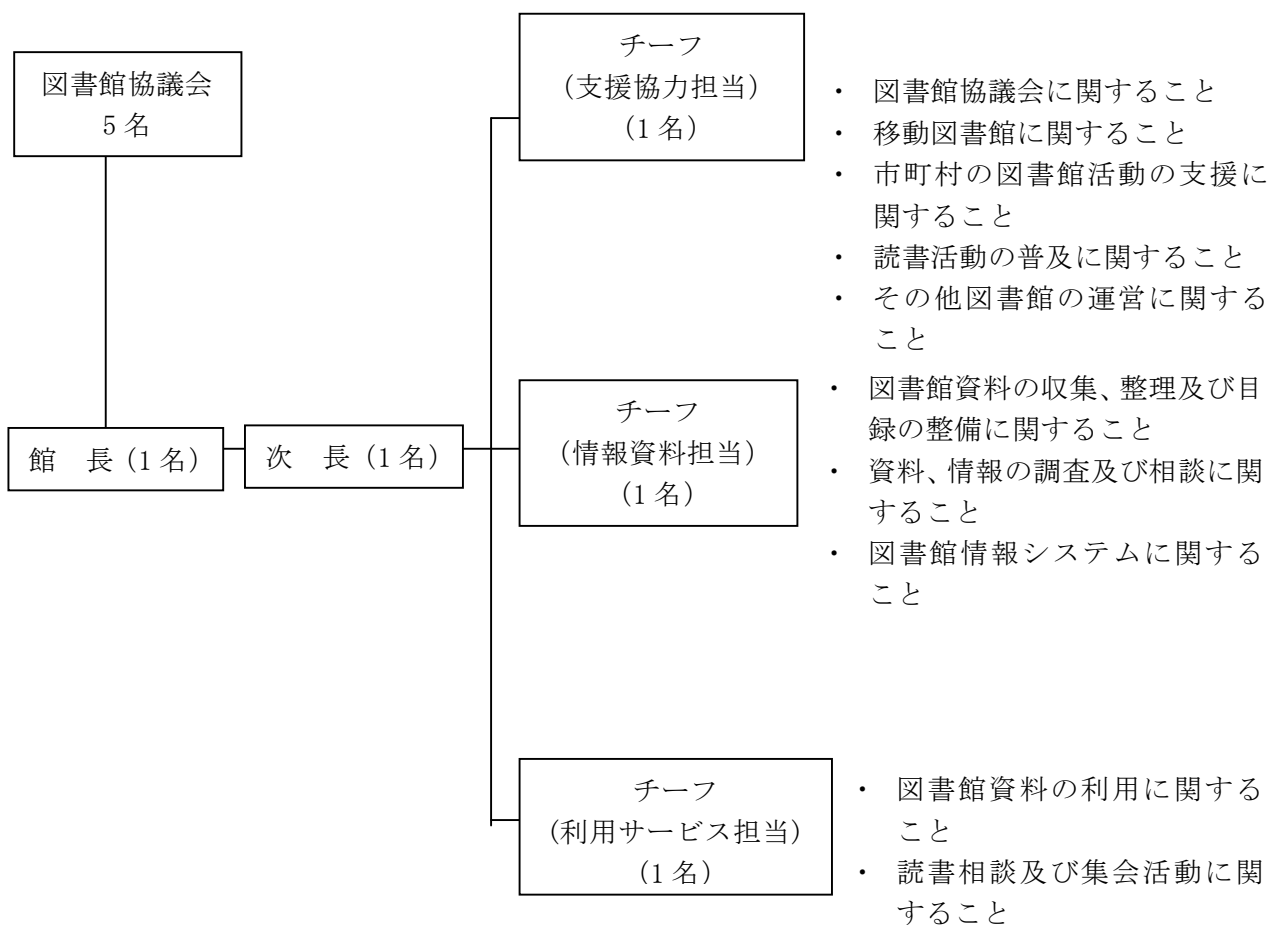
■「龍馬伝」に関連し、「こうちミュージアム・ネットワーク」参加館への誘客促進を狙った展示を実施。

事業目標		年度						備考
		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
a. 当事業の目的を達成する方法								
1	郷土・行政資料の収集ルートの確立とそれに即した収集を実施する	実施		→	効果検証			■実施済みだが、21年度は収集が難しくなっている。 ■県立図書館だけでは限界がある。全庁的な取り組みが必要である。
2	収集した郷土・行政資料の保存・提供方法を確立する	実施		→	効果検証			■郷土の作家の小説等を移動した。 ・郷土資料コーナーから一般開架へ移動した。 ・よく利用されるようになってきている。
3	上記に即したデータ整備方法を確立する	調査研究	調査研究	調査研究	調査研究			■調査研究する必要がある。 ・視察研修先としては、先進的な取り組みをしている小平市中央図書館が相応しいと考える。
4	他事業との関連付けによる郷土・行政資料のPRと利用促進のための事業を実施する	実施		→	効果検証			■『土佐国群書類従』販売促進のための講演会を実施した。(H21.5月) ■「龍馬伝」関連の展示を実施した。 ■「相互交換観光展示」では「高知との接点」を強調する。 例) ・新宿区立図書館との交換展示では寺田寅彦 ・鎌倉市中央図書館との交換展示では横山隆一など。
b. 当事業遂行のための環境醸成								
1	事業の目的達成に必要なIT環境を整備する		実施		→	効果検証		■新聞記事データベースの提供を開始した。 ・高知新聞データベース・サービスを開始した。(平成22年3月開始) ・必要な情報収集に役立てて欲しい。
2	資料展示、その他の関連事業を実施する			→	効果検証			■NHK「龍馬伝」の放送に合わせて龍馬関連の展示資料を更新している。 ■「こうちミュージアム・ネットワーク」参加館等とも協力した。 ■それらの文化施設へ誘客するような展示内容である。 ■全国の図書館と協力し「相互交換観光展示」を実施した。 ■仁淀川町の武田勝頼キャラクター候補の展示・投票を実施した。
3	関連機関との連携事業の実施			→	効果検証			■関連団体との連携事業を継続して行く。 ・「高知城友の会」「こうちミュージアムネットワーク」参加館と連携事業を継続する。 ・「龍馬伝」関連で「こうちミュージアムネットワーク」と連携を強化していく。(22年度)
4	関連機関の支援			→	効果検証			■NHK「龍馬伝」の放送に合わせて龍馬関連の展示資料を更新した。 ■「こうちミュージアム・ネットワーク」参加館等とも協力した。 ■それらの文化施設へ誘客するような展示内容である。
5	事業の遂行に必要な県立図書館職員の研修を進める			→	効果検証			■館内研修の充実を図る。 ・県立図書館の周囲にある史跡を郷土資料担当職員が他の職員に解説をした。
6	関連機関との連携			→	効果検証			■継続的な観光振興に布石を打つ。 ・「相互交換観光展示」等で継続的な観光振興に貢献する。 ・交流人口の増加による本県への移住者増を目指したい。
総評	①「龍馬伝」に関連し、「こうちミュージアム・ネットワーク」参加館への誘客促進を狙った展示を実施した。 ②隣接する県立文学館とは特に密接に連携した。 ③「相互交換観光展示」が多方面に展開され定着してきた。「龍馬伝」後を覗み、今後も継続していきたい。							

◇平成22年度の運営

1 組織 (平成22年4月1日)

(1) 組織図及び事務分掌 (()内は正規職員の人員)



(16名)

(2) 職種別職員構成

職 種	正 規 職 員	非 常 勤 職 員	臨 時 職 員	計
事 務	9		6	15
司 書	9	6		15
指 導 主 事	3			3
計	21	6	6	33

(3) 高知県立図書館協議会委員名簿（任期：平成22年5月1日～平成24年4月30日）

氏名	所属・職名	区分
岡 敦子	高知市立旭東小学教頭（高知県学校図書館協議会会長）	学校教育関係者
吉本 寛子	土佐市立市民図書館館長	社会教育関係者
古川 佳代子	NPO 法人高知こどもの図書館理事	〃
森本 智香	地域教育コーディネーター	〃
加藤 勉	高知大学人文学部教授	学識経験者

(4) 職員名簿（平成22年4月1日現在）

職名（職種）	氏名
館長（事務）	吉成 克 仁
次長（事務）	宮脇 敬 子
チーフ（支援協力担当）（事務）	大野 ま ゆ み
チーフ（情報資料担当）（司書）	谷岡 祥 子
チーフ（利用サービス担当）（司書）	山重 壮 一
主任（司書）	谷 弥 生
〃（事務）	野村 正 雄
〃（司書）	竹田 尚 美
〃（事務）	森安 美 和
〃（ 〃 ）	武田 昌 子
司書（司書）	古谷 留 美
〃（ 〃 ）	和田 幸
主幹（ 〃 ）	尾形 千 晶
〃（事務）	柴田 裕 美
〃（ 〃 ）	南 太 郎
主査（ 〃 ）	山下 幸 子
司書（司書）	山本 那 美
〃（ 〃 ）	上岡 真 土
主任指導主事（教員）	佐竹 洋 子
〃（ 〃 ）	坂本 靖
〃（ 〃 ）	渡邊 哲 哉
非常勤職員（司書）	坂本 貴 子
〃（ 〃 ）	森田 幸 子
〃（ 〃 ）	松本 有 加
〃（ 〃 ）	竹崎 和 美
〃（ 〃 ）	片田 靖 代
〃（ 〃 ）	土居 美 香
臨時的任用職員（事務）	野口 美 奈
〃（ 〃 ）	藤谷 佳 代
〃（ 〃 ）	山中 淑 江
〃（ 〃 ）	津野 尚 子
〃（ 〃 ）	岡崎 奈 央
〃（ 〃 ）	横山 由 恵

2 平成22年度予算（当初）の概要

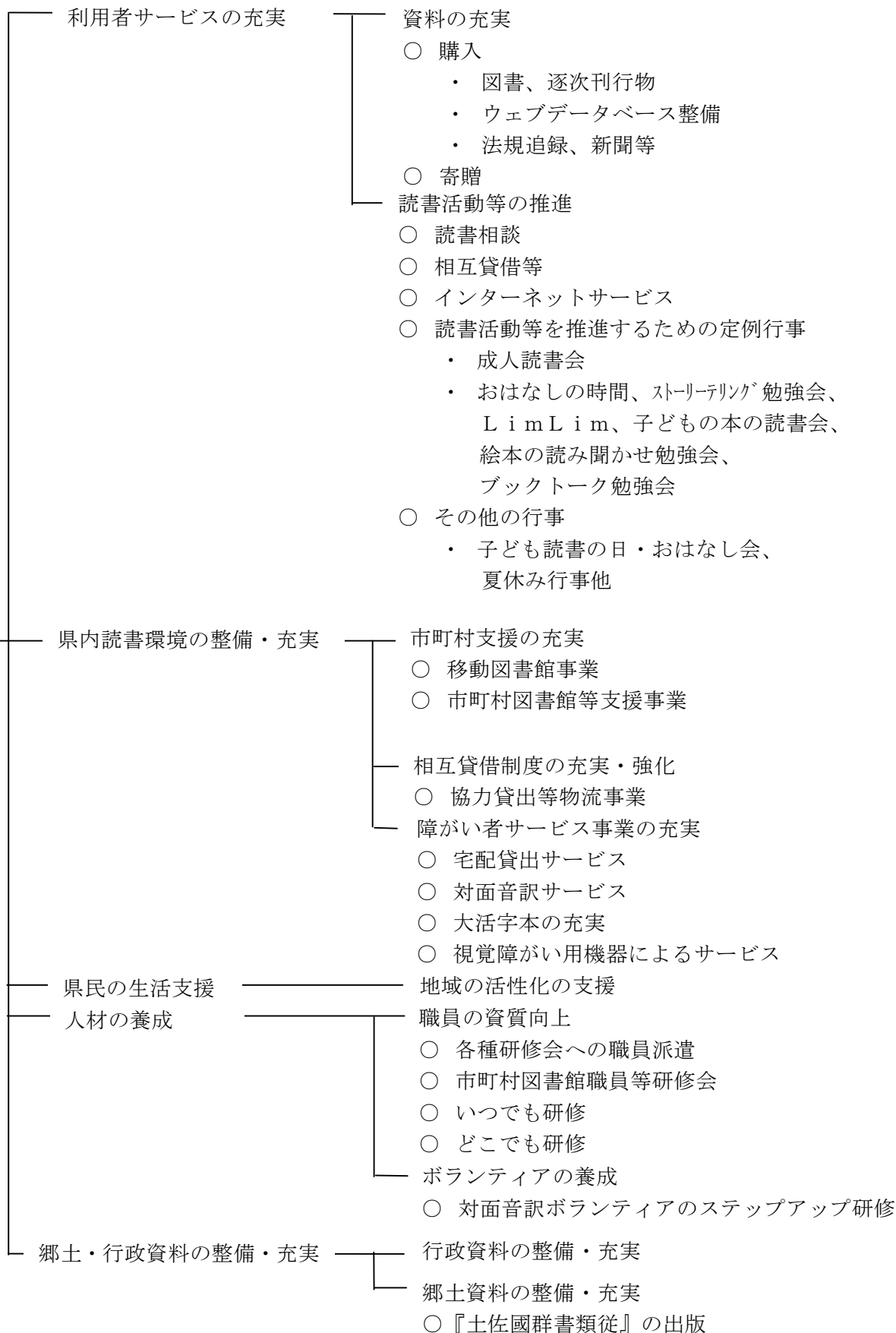
（単位：千円）

項目事業名	平成22年度 当初予算額	平成21年度 当初予算額	対前年度 予算増減額	内容説明
図書館 管理運営費	191,292	187,724	3,568	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般職員給与（21人） 152,195 ・ 光熱水費 8,131 ・ 清掃等委託料 12,749 ・ その他の運営費 18,217
出版事業費	1,779	1,736	43	<ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷製本費 1,180 ・ その他出版に要する経費 599
図書館活動費	61,151	51,035	10,116	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書館活動費 46,420 ・ 市町村支援事業費 12,834 ・ 図書館障がい者サービス事業費 1,897
合 計	254,222	240,495	13,727	

3 平成22年度の事業計画

事業体系

県民の生活に役立ち心をより豊かにする



4 平成22年度事業の概要

(1) 利用者サービスの充実

① 資料の充実

日常生活や仕事に役立つ図書、特にビジネス・産業・就職、また、健康に関する図書の充実と蔵書構成の適正化を図る。

② 読書活動等の推進

読書や調査・研究など利用者ニーズを満たすため、司書の専門知識を生かした読書相談・レファレンス及び資料の相互貸借などにより、適切な資料・情報の提供を行う。

併せて、子どもから大人まで、本との良い出会いができるよう各年齢層に応じた各種行事を開催する。

ア. 読書相談・レファレンス

利用者の調査・研究などを手助けするため、読書相談・レファレンスを積極的に実施する。

イ. 相互貸借等

県民の読書・資料ニーズに応えるため、他の図書館や公民館図書室等と、図書等を相互に貸し借りする。また、学校等の調べ学習・総合的な学習に対して団体貸出などの協力事業を行う。

ウ. インターネットサービス

利用者の利便性を向上するため、自宅のパソコンや携帯電話から利用状況の確認や本の予約などができるようにしている。

エ. 資料の展示

県民に最新の情報を提供するため、仕事に役立つ本（就職・資格取得・産業・商品開発・起業など）を一元化した「ジョブ・コーナー」で情報提供を行うとともに、時宜を得たテーマで資料の企画展示を行う。

オ. 読書活動等を推進するための行事

行事名	開催日時	内容
成人読書会	毎月第1木曜日 10:00～12:00	一般対象。県内の読書団体に貸与する本の読書を通して、感想を語り合う。
おはなしの時間	毎週土曜日 11:00～11:30	小学生・幼児を対象。ストーリーテリングや絵本の読み聞かせ、手遊びなどを通して、本の世界を楽しむ。
ストーリーテリング勉強会	毎月第2水曜日 9:30～12:00	保育士・図書館職員・ボランティアを対象。実際に活用できるストーリーテリングの技術を、実技を通して学習する。

行事名	開催日時	内容
LimLim～赤ちゃんのためのおはなし会～	毎月第3水曜日 10:30～11:00	乳幼児と保護者を対象。一緒になって絵本の読み聞かせや、わらべうた・手遊び・パネルシアターなどを楽しむ。
子どもの本の読書会	毎月第2木曜日 10:00～12:00	子どもの本に関心のある方や図書館職員等を対象。参加者が課題（児童図書）の感想を互いに語り合い、子どもの本の研究を行う。
絵本の読み聞かせ勉強会	奇数月第3金曜日 10:00～12:00	一般対象。子どもたちに読み聞かせをする際の、絵本の選び方や与え方について学習する。
ブックトーク勉強会	偶数月第3金曜日 10:30～12:00	図書館職員、ボランティアなどを対象。子どもたちの図書の利用を促進するための手法ブックトークについて学習する。
対面音訳	利用者が希望する日時	視覚障がい者を対象。ボランティアの協力を得て、マンツーマンでの資料の音訳を行う。
子ども読書の日・おはなし会	平成22年4月24日 (土) 13:30～15:00	幼児・小学生を対象。ストーリーテリングや絵本の読み聞かせ・折り紙などを楽しむ。
夏休み図書館アドベンチャー	平成22年8月 3日(火)、4日(水)	小学生を対象。楽しいゲームを通して本の検索方法などを学び、図書館に親しんでもらう。

③ IT環境の整備

図書・雑誌等のアナログ情報との併用で情報入手の相乗効果をあげるため、インターネット、データベース、CD-ROMが使用できるパソコンを計5台設置し、公衆無線LANが使用できる環境を整備している。

(2) 県内読書環境の整備・充実

市町村図書館や学校図書館、公民館図書室が活性化し、十分な連携を行えるよう資料の相互貸借制度を充実・強化するとともに、移動図書館や職員派遣を通じて県内図書館等を支援していく。

① 市町村支援の充実

県内の読書環境を整備・充実するため、市町村図書館や学校図書館等に対して物的及び人的な支援を行う。

事業名		内容
物的支援	移動図書館	県民が自分の目で見て本を選ぶ機会を提供し、市町村図書館・公民館図書室の活性化を促すため、38 コースを年間4回巡回し、図書の配本・交換・リクエストのサービスを実施する。
	目的別図書の一括貸出	最新の医療や健康に関する情報を提供する「健康文庫」、子育て世代の負担を軽減すべく生活全般の情報を提供する「家庭文庫」、絵本を通して親子のふれあいを深めていくための「読み聞かせ文庫」の3文庫を市町村図書館等の需要に応じて一括貸出を行う。
	巡回展示貸出	市町村図書館や読書施設等を県民が活発に利用できるようにするため、当館で企画展示した図書をテーマごとに一括して市町村等に貸出すサービスを実施する。
	団体貸出	学校等の要望に応じて、調べ学習やテーマ別図書等の一括貸出を実施する。
	相互貸借 (協力貸出含む)	県民の読書要求に応えるため、県内図書館等との物流体制を整備拡大し、図書等資料の相互貸借をさらに活発にしていく。
人的支援	市町村支援事業	住民満足度を高めるため、図書館業務に関する専門的なアドバイスを求める市町村図書館等に対し、その需要に応じた職員を適宜に派遣する。 さらに、全国と比較し、普及率が低い市町村図書館の電算化を支援し、図書館ネットワークをより効果の高いものにしていく。

② 相互貸借制度の充実・強化

県内の市町村図書館(23施設)・公民館図書室等(28施設)・大学図書館(4施設)を週1回の宅配便によるネットワークで結び、県内各地域の住民が有する多様な図書需要に対して的確かつ迅速に対応する。

③ 障がい者サービス事業の充実

「読書権」を尊重し、障害のある方がいつでも図書館を利用できるよう、無料で貸出資料を送付する宅配貸出サービス、視覚障害により読書が困難な方々に図書等を読み上げる対面音訳サービスを行う。

高齢者や弱視の方等、細かい文字が見えにくい方には大活字本を増やし、使いやすいコーナーを整備する。

また、拡大読書器、音声パソコン、点字プリンタ、音声読み上げ機等の障がい者サービス用機器においては、点字による使用マニュアル等を作成し、視覚障害のある方や、ボランティアなどの利用促進を図る。

併せて、これらのサービスを県内のどこにいても利用できるよう、県内図書館を支援し普及に努める。また、障がい者サービスの充実のために、移動図書館バスの車体に広告を掲載しその収入を財源に充てる。

(3) 県民の生活支援

「県民の生活に役立つ」という観点から、県庁他部署や他機関とも連携しつつ、資料の蓄積や専門職員の配置を基盤とした図書館の資料・情報提供機能を最大限に活かして、県民生活を支援していく。

① 健康生活の支援

県民の健康生活を支援するため、一般の人が理解しやすく書かれた最新の医療や健康に関する図書で構成した「健康文庫」や、各闘病記を集めたコーナー等を設置し、最新の医療・健康情報を提供する。

② 地域活性化の支援

地域を活性化する一助となるよう、仕事に役立つ本（就職・資格取得・商品開発・起業など）を一元化した「ジョブ・コーナー」を設置し、商店街やコミュニティビジネスに取り組んでいる団体等に対して図書館の資料・情報提供機能を活かした支援を行う。

③ 企画展示

貸出し等の利用促進を図るとともに、図書館の情報提供機能を活かして、1階の展示の広場及び小展示室、2階の閲覧室で、県内の各機関や団体と連携した企画展示を実施し、各機関等の活動やそれと関連のある館内資料の紹介を行う。

本県の観光振興のため、他県の図書館との相互観光PRに努めていく。

(4) 人材の養成

県内図書館の更なるサービス向上のために、図書館関係者等を対象とした研修を実施し、資質向上を図る。

事業名	内容
市町村図書館職員等研修会	市町村図書館や公民館図書室の職員が共通して抱える課題等を取り上げて全体の資質向上を図ったり、近隣市町村職員の交流の場として相互協力を促進したりするために、年2回県内を3ブロックに分けて研修会を行う。
いつでも研修	市町村図書館や公民館図書室などの職員等の資質向上のために、希望する研修メニュー・日程に合わせて随時、県立図書館内で実施する。
どこでも研修	市町村図書館や公民館図書室などの職員及びボランティアの資質向上のための個別の要望に応じて出前研修会を行う。
対面音訳ボランティアステップアップ研修	対面音訳を行うボランティアの方の技術や能力の向上のためのステップアップ研修を行う。

(5) 郷土・行政資料の整備・充実

① 郷土資料の整備・充実

県民の利用促進を図るため、郷土資料の収集及び整理を行う。

また、資料として保存するとともに、郷土史研究を振興するため、土佐の中世末から明治初年までの資料等をまとめた「土佐國群書類従」（原本は空襲により焼失）を復刻刊行する。22年度は、最終巻となる第13巻（雑部を収録）を刊行する。

② 行政資料の整備・充実

県民の利用促進を図るとともに、議会・行政関係者の政策立案にも役立つようにするため、行政資料を網羅的かつ効率的に収集し、県民が活用できるよう整理する。

(6) 関係機関との連携

① 高知県図書館協会

第38回高知県図書館大会や市町村図書館職員等研修会及び四国ブロックの集いを共催する。

② 中学・高等学校・大学の教育機関

県内中学・高等学校の生徒の企業体験研修や大学生のインターンシップの受入りに協力する。

③ 土佐史談会

同会主催の郷土史講座や史跡めぐり・郷土歴史散歩などの各種行事に協力する。

④ 読書推進運動協議会

第64回読書週間のPRのため、県内の図書館や関係団体に機関紙及びポスターを配布する。

⑤ こうちミュージアムネットワーク

教育普及部会担当の幹事館として、専門的職員名簿（ネットワーク内のみ公開）の作成を行うほか、各種研修会等に参加する。

(7) 各種広報

① ホームページ

県民に最新の情報を提供するため、ホームページの内容をタイムリーに随時更新する。

② 『SariSari 通信』の発行（月1回発行、A4判、2ページ、単色刷、160部）

県内の子どもに関する催し物や子どもの新刊図書などの情報を利用者や県内の公立図書館及び公民館図書室へ提供するために発行する。併せてホームページにも掲載する。

③ 『いかる通信』の発行（隔月1回発行、A4判、2ページ、カラー、40部）

県立図書館の行事案内や県内の公立図書館等にお知らせしたい情報などを利用者や関係機関へ提供するために発行する。併せてホームページにも掲載する。

◇ 平成 21 年度の事業実績

1 図書館資料等の整備

概況

県立図書館の運営方針に基づき、県民の多様な要求に応える資料収集を行い、その充実を図った。

平成 21 年度は 30,750 冊の受入を行ったが、このうち購入図書は補正予算で市町村支援用 1,100 万円、本館用 720 万円の図書費がつき 19,909 冊、寄贈図書は 10,841 冊であり、除籍図書を差し引くと蔵書冊数は前年対比 21,752 冊（対前年 4.4%）の増加となった。

郷土資料は高知県関係の行政資料も積極的に収集し、特に県内出版資料は網羅的に収集するよう努めた。

雑誌は 213 タイトルを購入し、「高知県公共図書館購入雑誌新聞一覧表」を作成して、県外及び県内公共図書館、公民館図書室等の関係機関等に配布した。一般新聞は、19 紙を購入し充実を図った。

(1) 蔵書冊数

蔵書構成(平成22年3月31日現在)

区分	類別等	平成21年3月31日蔵書冊数			平成21年度整理状況						平成22年3月31日現在蔵書冊数				
		合計 a	一般	児童	受入冊数				除籍冊数			合計 (a+b-c)	一般	児童	
					合計 b	一般	児童	購入	寄贈	購入	寄贈				合計 c
本館用	0 総記	23,473	21,234	2,239	1,415	847	535	18	15	48	47	1	24,840	22,569	2,271
	1 哲学	18,102	17,467	635	421	313	88	11	9	16	16	0	18,507	17,852	655
	2 歴史	44,145	41,367	2,778	2,849	563	2,169	98	19	25	23	2	46,969	44,076	2,893
	3 社会科学	72,517	69,381	3,136	4,073	2,538	1,419	112	4	142	131	11	76,448	73,207	3,241
	4 自然科学	26,412	19,711	6,701	1,565	964	390	172	39	45	29	16	27,932	21,036	6,896
	5 工学	19,603	17,934	1,669	1,426	903	437	69	17	31	19	12	20,998	19,255	1,743
	6 産業	18,738	17,929	809	928	528	360	37	3	101	92	9	19,565	18,725	840
	7 芸術	24,662	21,967	2,695	1,055	473	425	72	85	22	17	5	25,695	22,848	2,847
	8 語学	8,918	8,216	702	231	160	33	32	6	14	14	0	9,135	8,395	740
	9 文学	100,745	72,629	28,116	1,911	974	156	603	178	58	41	17	102,598	73,718	28,880
	K 郷土資料	74,595	74,595		4,891	1,236	3,655			13	13		79,473	79,473	
	J 洋書	4,654	4,654		351	196	155			45	45		4,960	4,960	
	L 大活字	1,702	1,702		180	180	0			1	1		1,881	1,881	
	視聴覚資料	492	492		641	259	382			3	3		1,130	1,130	
	E 絵本	15,875		15,875	363			282	81	54		54	16,184		16,184
	M 漫画	1,605		1,605	59			13	46	24		24	1,640		1,640
	P 紙芝居	1,378		1,378	5			5	0	1		1	1,382		1,382
	Y 幼児向け	2,746		2,746	73			52	21	2		2	2,817		2,817
	C 児童研究	6,221		6,221	265			238	27	2		2	6,484		6,484
	計	466,583	389,278	77,305	22,702	10,134	10,204	1,814	550	647	491	156	488,638	409,125	79,513
巡回用	一般	9,308	9,308		2,291	2,260	31			4,670	4,670		6,929	6,929	
	児童	13,342		13,342	5,757			5,701	56	3,681		3,681	15,418		15,418
	計	22,650	9,308	13,342	8,048	2,260	31	5,701	56	8,351	4,670	3,681	22,347	6,929	15,418
図書計		489,233	398,586	90,647	30,750	12,394	10,235	7,515	606	8,998	5,161	3,837	510,985	416,054	94,931
雑誌	一般	80,417	80,417		5,775	2,688	3,087			3,397	3,397		82,795	82,795	
	児童	9,435		9,435	265			239	26	2		2	9,698		9,698
	雑誌計	89,852	80,417	9,435	6,040	2,688	3,087	239	26	3,399	3,397	2	92,493	82,795	9,698
総合計		579,085	479,003	100,082	36,790	15,082	13,322	7,754	632	12,397	8,558	3,839	603,478	498,849	104,629

(2) 逐次刊行物

○ 21年度雑誌、新聞受入

①雑誌	購入タイトル数	213誌	2,927冊	(一般187誌	児童26誌)
	寄贈タイトル数	791誌	3,113冊	(一般785誌	児童6誌)
②新聞	購入	19紙			
	寄贈	32紙			

(3) 郷土資料の整備

① 土佐國群書類従の発刊

資料として保存するとともに、郷土史研究を振興するため、土佐の中世末から明治初期までの資料等をまとめた「土佐國群書類従」(原本は空襲により焼失)を復刻刊行した。

全13巻のうち、21年度は第12巻を刊行した。

○ 「土佐國群書類従」第12巻の概要

- ・ 内 容：雑部 (巻139～巻150)を収録
- ・ 規 格：A5判、単色刷 (一部カラー)
- ・ ページ数：422ページ
- ・ 発行部数：200部

② 講演会の開催

資料への県民の理解を深めるために、平成21年5月16日に「土佐の歴史はおもしろい」と題して、同資料を使った講演会を実施し、37人の参加があった。また、同講演会の内容を収録したCDを県内外の大学図書館等に送付し、同資料の販売の促進を図った。

2 利用状況

概況

平成21年度は個人館外貸出冊数が152,936点にのぼり、過去最大となった。前年度151,464点に比し、微増（対前年度比101%）となっている。

(1) 館内利用の状況

【利用状況】 ※（ ）内は、20年度数値

年 月	開館日数（日）	新規・再発行登録者数（人）	貸出利用者数（人）
21.4	24	291	3,677
5	24	329	4,087
6	24	290	3,931
7	26	328	3,966
8	25	376	4,007
9	23	226	3,757
10	26	269	3,993
11	24	221	3,594
12	23	237	3,480
22.1	23	291	3,935
2	17	262	3,734
3	15	139	2,204
合計	(285) 274	(3,661) 3,259	(43,903) 44,365

【年代別男女別登録者数】

年齢構成	登録者累計 (人)		合計
	男	女	
0～6歳	152	141	293
7～9歳	309	306	615
10～12歳	523	538	1,061
13～15歳	650	790	1,440
16～18歳	719	1,193	1,912
19～22歳	1,262	2,846	4,108
23～29歳	2,321	6,479	8,800
30～39歳	2,614	4,723	7,337
40～49歳	1,981	3,041	5,022
50～59歳	1,942	2,173	4,115
60～69歳	1,684	1,390	3,074
70歳以上	1,438	913	2,351
県内小計	15,595	24,533	40,128
県外・その他			3,774
合計			43,902

【年代別男女別貸出冊数】

年齢構成	貸出冊数(冊)		合計
	男	女	
0～6歳	3,306	1,658	4,964
7～9歳	2,318	2,716	5,034
10～12歳	1,413	1,828	3,241
13～15歳	700	1,911	2,611
16～18歳	1,268	2,205	3,473
19～22歳	2,874	7,651	10,525
23～29歳	5,627	8,063	13,690
30～39歳	9,438	15,009	24,447
40～49歳	11,030	14,280	25,310
50～59歳	13,539	13,364	26,903
60～69歳	12,756	8,924	21,680
70歳以上	6,791	4,237	11,028
小計	71,060	81,846	152,906
その他			30
合計			152,936

【一般図書個人貸出実績】

分類	H21.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H22年.1月	2月	3月	合計
0 総記	390	428	319	291	312	280	295	254	274	400	329	314	3,886
1 哲学	429	484	427	496	446	471	473	395	500	472	448	301	5,342
2 歴・地	578	754	571	644	601	592	700	646	616	664	576	336	7,278
3 社会	1,058	1,297	1,306	1,328	1,393	1,413	1,519	1,368	1,276	1,479	1,326	639	15,402
4 自然	737	703	682	662	688	692	649	720	634	679	743	399	7,988
5 工学	697	711	662	733	598	588	742	612	644	709	736	383	7,815
6 産業	264	315	278	282	271	250	295	268	307	314	249	121	3,214
7 芸術	571	650	627	578	589	555	687	677	584	652	666	347	7,183
8 語学	294	243	278	254	258	240	257	259	252	293	264	163	3,055
9 文学	1,011	1,171	1,005	1,088	1,039	975	921	886	1,061	1,075	1,158	623	12,013
F 小説	1,285	1,399	1,212	1,227	1,221	1,109	1,099	1,098	1,164	1,266	1,503	779	14,362
J 洋書	52	53	41	35	63	64	45	60	41	35	63	65	617
L 大活字	85	94	45	73	86	65	104	106	129	139	137	92	1,155
K 郷土	500	679	740	819	998	946	832	724	793	1,009	992	556	9,588
AV	9	40	98	64	29	46	48	54	22	18	2	6	436
一般雑誌	1,655	1,764	1,631	1,554	1,847	1,976	1,782	1,374	1,402	1,639	1,587	1,189	19,400
その他	3	5	1	5	13	3	3	1	1	1	0	5	41
合計	9,618	10,790	9,923	10,133	10,452	10,265	10,451	9,502	9,700	10,844	10,779	6,318	118,775

【児童図書個人貸出実績】

分類	H21.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H22年.1月	2月	3月	合計
0 総記	17	14	14	25	18	7	18	18	13	16	8	8	176
1 哲学	19	10	8	9	13	3	26	18	23	24	13	15	181
2 歴・地	31	39	44	47	83	38	68	58	58	85	61	69	681
3 社会	50	78	52	69	116	36	97	78	51	108	75	49	859
4 自然	181	229	259	306	388	200	160	145	119	148	167	112	2,414
5 工学	100	69	66	93	98	45	45	53	61	55	61	52	798
6 産業	7	12	24	18	17	17	29	23	12	5	5	5	174
7 芸術	101	99	108	122	151	84	109	81	82	126	126	94	1,283
8 語学	13	15	13	23	36	11	8	18	14	17	18	26	212
9 文学	639	787	692	925	962	704	838	798	905	696	876	492	9,314
C 児童研究	80	62	58	71	87	65	112	85	88	93	65	24	890
E 絵本	637	853	710	838	924	814	828	823	722	889	1,010	444	9,492
M 漫画	317	295	288	299	323	284	301	261	270	206	155	88	3,087
P 紙芝居	111	76	109	65	111	72	99	76	71	55	96	45	986
Y 幼児向け	284	220	200	264	257	175	240	242	169	231	229	153	2,664
児童雑誌	70	79	77	108	65	96	118	72	60	88	85	32	950
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2,657	2,937	2,722	3,282	3,649	2,651	3,096	2,849	2,718	2,842	3,050	1,708	34,161

【合計 個人貸出実績】

分類	H21.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H22年.1月	2月	3月	合計
0 総記	407	442	333	316	330	287	313	272	287	416	337	322	4,062
1 哲学	448	494	435	505	459	474	499	413	523	496	461	316	5,523
2 歴・地	609	793	615	691	684	630	768	704	674	749	637	405	7,959
3 社会	1,108	1,375	1,358	1,397	1,509	1,449	1,616	1,446	1,327	1,587	1,401	688	16,261
4 自然	918	932	941	968	1,076	892	809	865	753	827	910	511	10,402
5 工学	797	780	728	826	696	633	787	665	705	764	797	435	8,613
6 産業	271	327	302	300	288	267	324	291	319	319	254	126	3,388
7 芸術	672	749	735	700	740	639	796	758	666	778	792	441	8,466
8 語学	307	258	291	277	294	251	265	277	266	310	282	189	3,267
9 文学	1,650	1,958	1,697	2,013	2,001	1,679	1,759	1,684	1,966	1,771	2,034	1,115	21,327
F 小説	1,285	1,399	1,212	1,227	1,221	1,109	1,099	1,098	1,164	1,266	1,503	779	14,362
J 洋書	52	53	41	35	63	64	45	60	41	35	63	65	617
L 大活字	85	94	45	73	86	65	104	106	129	139	137	92	1,155
K 郷土	500	679	740	819	998	946	832	724	793	1,009	992	556	9,588
AV	9	40	98	64	29	46	48	54	22	18	2	6	436
一般雑誌	1,655	1,764	1,631	1,554	1,847	1,976	1,782	1,374	1,402	1,639	1,587	1,189	19,400
その他	3	5	1	5	13	3	3	1	1	1	0	5	41
C 児童研究	80	62	58	71	87	65	112	85	88	93	65	24	890
E 絵本	637	853	710	838	924	814	828	823	722	889	1,010	444	9,492
M 漫画	317	295	288	299	323	284	301	261	270	206	155	88	3,087
P 紙芝居	111	76	109	65	111	72	99	76	71	55	96	45	986
Y 幼児向け	284	220	200	264	257	175	240	242	169	231	229	153	2,664
児童雑誌	70	79	77	108	65	96	118	72	60	88	85	32	950
合計	12,275	13,727	12,645	13,415	14,101	12,916	13,547	12,351	12,418	13,686	13,829	8,026	152,936

(2) 対図書館を除く団体貸出

【対図書館を除く団体貸出冊数】(未登録資料を除く)

内訳	幼稚園 保育所	小学校	中学校	高校	その他の 学校	各種団体	読書会	業務	その他	小計
冊数	0	2,338	448	72	55	4,092	1,099	1,331	0	9,435

【月別の対図書館を除く団体貸出冊数】(未登録資料を除く)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
冊数	391	1,092	755	624	372	735	581	602	602	2,007	859	815	9,435

(3) 対図書館への貸出・借受

【貸出冊数】(未登録資料を除く、長期貸出や展示協力を含む)

内訳	一般書	児童書	雑誌	郷土資料	AV	その他	合計
高知県内	7,470	3,682	304	254	135	2	11,847
高知県外	186	2	6	163	0	0	357
合計	7,656	3,684	310	417	135	2	12,204

【借受冊数】

	高知県内	四国内	四国外	小計	国会図書館
都道府県立図書館	-	136	189	325	5
市町村立図書館	48	72	24	144	
その他	37	2	11	50	
合計	85	210	224	519	524

【月別の対図書館への貸出冊数】(未登録資料を除く)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
冊数	673	884	1,150	880	1,048	1,017	1,531	778	1,328	938	1,125	852	12,204

(4) レファレンス

【レファレンス実績】

受付	質問内容別		合計	出納冊数
	事項調査	所蔵調査		
成人室	一般資料	1,593	4,267	28,869
	郷土資料	1,026	1262	
子ども読書室	339	1,570	1,909	8,355
合計	2,958	7,099	10,057	37,224

(5) 資料の展示

就職・資格取得・商品開発・起業などの本を一元化した「ジョブ・コーナー」で仕事に関する情報提供を行った。また季節に合ったテーマや社会問題などタイムリーな話題を取上げた資料の企画展示を行い、最新情報を提供するとともに、貸出し等の利用促進を図るため、132回、6,441冊の資料の展示を行った。

【展示実績】

番号	一 般	冊数	番号	児 童	冊数
1	南海地震（地震関連本）	202	1	ごあいさつ	17
2	健康文庫（闘病記含む）	247	2	国際家族デー	22
3	法は人を裁けるか 人は人を裁けるか 裁判員制度始まる	92	3	おそとであそぼ	13
4	応援します！あなたの健康ライフ	183	4	カエル・雨	32
5	魅力あふれる空間を創ろう Welcome to ZAKKA & CAFE	52	5	今日は何の日 （毎日展示替え）	974
6	<語り継ぎたい土佐の人物傳>塩見俊二	32	6	なつやすみ	45
7	やってきた高速道路割引 ETC 二輪車 土・日・祝 1000円（上限）期待される経済効果!!!	18	7	星・たなばた	32
8	身近なところから環境対策 「県型」ISO14001方式 仁淀川町県内第1号	27	8	なつ	21
9	ただ今 好評発売中！「土佐國群書類従 第11巻」	11	9	夏休み自由研究・工作に 使える本	86
10	祝 天皇皇后両陛下 ご成婚50年	8	10	なつやすみ	45
11	大町桂月生誕140年 文学館で展示はじまる	5	11	お月さまの本	45
12	森林の有効性 身近な環境対策 評価される高知県の取り組み方式	45	12	瀬田貞二	81
13	追悼 上坂冬子さん	13	13	鳴く虫	13
14	豚インフルエンザ ヒトからヒトへ感染 見えない恐怖現実に！！	12	14	おじいちゃん・おばあちゃん	20
15	シネマの食堂 2009	33	15	ヴァージニア・リー・パー トン	17
16	世界に広がる新型ウイルス 懸念されていた感染症が 現実に 防げるか水際対策 マスク・うがい・手洗いの 励行を！	109	16	きのこ	5
17	広がる未来への雇用不安自己研鑽で働く場の確保を	201	17	木の実	15
18	<語り継ぎたい土佐の人物傳> 近世土佐の歴史家たち	46	18	お父さんも読み聞かせ してみませんか？	15
19	村上春樹の新作 人気沸騰！ ～村上春樹関連本～	31	19	おいしいね	22
20	ハンディ乗り越えピアノで優勝！「こころ」の目で奏 でる協奏曲 ～障害を克服した方々の挑戦～	11	20	まじよのほん	42
21	薬を知ろう！ もっと元気にセルフメディケーション	46	21	ノーベル賞	9
22	太宰治 生誕100周年！	48	22	日本の秋祭り	9
23	「脳死」を考える	8	23	三銃士	5

番号	一 般	冊数	番号	児 童	冊数
24	日本で46年ぶり 皆既日食	12	24	子ども司書おすすめ	28
25	絶えることがない戦争の愚かさ 21世紀の子どもたちに伝えたい平和の尊さ	34	25	まど・みちお	68
26	高知のよさを活かそう 高知県の産業活性化!	41	26	くまさん	68
27	詩のボクシング	3	27	むちゅうになった本	30
28	<語り継ぎたい土佐の人物傳> 桂井和雄	30	28	立冬	6
29	情報処理技術試験(2009年後期試験)を受けよう!	18	29	子ども司書おすすめ (2)	10
30	猛暑にクラクラ～ 梅雨明け遅れで一気に加速 あなたも水分補給に気をつけよう!	2	30	大道あや	5
31	KARADA 知って安心 人体・病気・検査のしくみ	83	31	クリスマスのほん	130
32	8月30日は、衆議院選挙	4	32	クリスマス	5
33	世界経済大打撃!リーマン・ショックから一年 実感できない回復の兆し	121	33	冬の本	11
34	9月1日は、防災の日 地震への備えは大丈夫ですか?	12	34	ハンス・フィッシャー	4
35	敬老の日 読書のすすめ 2009	61	35	師走	5
36	生きてほしい、あなたに。 自殺予防週間9/10～9/16	114	36	子ども司書おすすめ (3)	37
37	ビートルズ デジタルリマスター盤発売	9	37	虎	30
38	大学生 イチオシ コレクション	12	38	ごあいさつ	11
39	<語り継ぎたい土佐の人物傳> 澤田正二郎と土佐の名優たち	22	39	むかしのせいかつ	92
40	エンジン01(ゼロワン)文化戦略会議 オープンカレッジ in 高知開催!!!	68	40	坂本竜馬	9
41	台風18号接近!!! 2年ぶり日本上陸へ	5	41	かいじゅうたちのいるところ	10
42	2009 ノーベル文学賞 発表	1	42	子ども司書おすすめ(4)	30
43	オバマ大統領 民主でチェンジ 2009 ノーベル平和賞 核廃絶の実行に期待	9	43	おにのほん	65
44	なぜ向上せぬ、高知の学力・体力 読書で活かそう読解力 社会で育もう子育て元気力!	126	44	はるよこい	10
45	土門 拳 生誕100年	19	45	好きな年中行事	82
46	祝! 宮尾登美子さん 文化功労者に選出!	30	46	ねこのほん	36
47	2010 丑から寅へ	23	47	オリンピック	5
48	こころと、向きあう。～メンタルヘルスを考える～	108	48	ひなまつり	7
49	クロード・レヴィ=ストロース 死去	13	49	瀬川康男	25
50	追悼 森繁久弥さん	7	50	世界の遺跡	50
51	20世紀の未来を現実に 新エネルギー	66	51	さいたさいた (はるのほん)	40
52	西澤保彦氏 作家デビュー15周年	15	52	ショパン	5
53	円高! 1ドル=80円突破か? どうなる日本経済	58	53	はながさいた	10
54	追悼 四手井綱英さん	6			

番号	一 般	冊数	番号	児 童	冊数
55	土佐近代の実業家群像 (野村茂久馬・川崎幾三郎・宇田友四郎)	25			
56	松本清張 生誕 100 年	115			
57	追悼 平山郁夫さん	22			
58	南海地震に備えて	44			
59	クリスマスを彩る	29			
60	新年を迎える	25			
61	若い人に贈る読書のすすめ 2010	36			
62	龍馬伝&土佐・龍馬であい博スタート!!!	190			
63	教育技術書強化!!!	268			
64	祝 第 142 回直木賞受賞	10			
65	県内初の裁判员裁判 市民感覚反映させたが裁判手続きに課題残す	10			
66	見てみいや 土佐の自然	13			
67	追悼 J.D. サリンジャーさん	9			
68	<語り継ぎたい土佐の人物傳> 志士をめぐる女たち	22			
69	20 世紀の未来を現実に 新エネルギー	67			
70	日本航空再浮上なるか 京セラ稲盛会長 日航会長に就任 その手腕に期待!	9			
71	英語の絵本	79			
72	横綱 朝青龍 電撃引退!	10			
73	追悼 立松和平さん	17			
74	雪と氷の祭典 バンクーバー五輪開幕 日本選手の活躍 花ひらく	10			
75	進化続ける映像技術 3D 映画”AVATAR” 記録的観客動員	12			
76	パソコンの本を増やしました	122			
77	自殺対策強化月間 睡眠キャンペーン	114			
78	クロマグロ禁輸案秘訣!	8			
79	さいたさいた 桜がさいた!	11			
	合 計	3,980		合 計	2,509

(6) 読書活動等を推進するための行事

行事名	開催日時	参加者・回数等 (延べ)	内 容
対面音訳	火～日曜日期間中 両者都合の良い日	189回 (5人)	来館可能な視覚障害者を対象。生活に必要な情報を提供したり、読書を楽しんでもらうため、ボランティアの協力を得て、音訳サービスを提供した。
成人読書会	毎月第1木曜日 10:00～12:00	73人	一般県民を対象。県内の読書団体に貸与する本の読書会を実施し、参加者への読書の普及を行うとともに、読書会用貸与本について意見交換を行った。
おはなしの時間	毎週土曜日 11:00～11:30	231人	小学生・幼児を対象。子どもと本とのかかわりを深めてもらうことを目的として、主に「おはなし」、「絵本の読み聞かせ」を行った。また、高知おはなしの会の協力により、8月8日(土)「夏休みおたのしみおはなし会」(参加者42人)、12月19日(土)「クリスマスおはなし会」(参加者21人)を行った。
ストーリーテリング 勉強会	毎月第2水曜日 9:30～12:00	167人	保育士・図書館職員・ボランティアなどを対象。ストーリーテリング(素話し)の能力を高めてもらうことを目的として、その実技等の学習を行った。
LimLim～赤ちゃんの ためのおはなし会～	毎月第3水曜日 10:30～11:00	165組	乳幼児と保護者を対象。読書への関心を高めてもらうため、一緒になって絵本の読み聞かせや手遊び、わらべうた、パネルシアターなどを行った。
子どもの本の読書会	毎月第2木曜日 10:00～12:00	63人	子どもの本に関心のある方や図書館職員などを対象。参加者が子どもにすすめる本を選んだり、紹介しあったりして、子どもの本についての研究を行った。
絵本の読み聞かせ 勉強会	奇数月第3金曜日 10:00～12:00	36人	読み聞かせボランティアを対象。本の選択についての勉強会を行った。
ブックトーク勉強会	偶数月第3金曜日 10:00～12:00	45人	図書館職員、ボランティアなどを対象。子どもたちの読書の領域を広げるために、テーマに合った資料を紹介しあうなど、ブックトークの実際について学習を行った。

【対面音訊】 ※（ ）内は、昨年度数値

曜日	日		火		水		木		金		土		件数	時間 合計
	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間		
4月	0	0	6	12	4	8	1	2	3	6	3	5	17	33
5月	0	0	3	6	3	6	4	8	0	0	2	4	12	24
6月	0	0	7	14	3	6	1	2	2	4	3	5	16	31
7月	2	4	8	16	4	8	3	6	2	4	0	0	19	38
8月	0	0	6	12	7	14	2	4	1	2	0	0	16	32
9月	3	6	6	11	4	8	3	6	1	2	2	4	19	37
10月	0	0	5	9	2	4	2	4	3	6	2	4	14	27
11月	0	0	5	9	4	8	1	2	3	6	1	2	14	27
12月	0	0	7	14	3	6	2	4	4	8	1	2	17	34
1月	0	0	8	16	4	8	3	6	3	6	1	2	19	38
2月	0	0	6	11	3	6	2	4	2	8	1	2	16	31
3月	0	0	6	11	3	6	2	4	4	8	1	2	16	31
合計	5	10	72	140	44	88	25	50	27	54	16	30	(180) 189	(359) 372

【「成人読書会」で読んだ本】 ※（ ）内は、昨年度数値

回	年 月	書 名	著者名	出版社	参加者
352	平成 21 年 4 月	歴史のかげにグルメあり	黒岩 比佐子	文藝春秋	7 人
353	5 月	時が滲む朝	楊 逸(ヤン・イー)	文藝春秋	5 人
354	6 月	旅する力	沢木 耕太郎	新潮社	6 人
355	7 月	ルネッサンスとは何であ ったのか	塩野 七生	新潮社	6 人
356	8 月	父とショパン	崔 善愛(チェ・ソン エ)	影書房	5 人
357	9 月	川は静かに流れ	ジョン・ハー	早川書房	6 人
358	10 月	おそろし	宮部 みゆき	角川書店	8 人
359	11 月	アイルランドを知れば 日本がわかる	林 景一	角川書店	6 人
360	12 月	女三人のシベリア鉄道	森 まゆみ	集英社	7 人
361	平成 22 年 1 月	I N	桐野 夏生	集英社	5 人
362	2 月	モリー先生との火曜日	ミッチ・アルボム	日本放送出 版協会	6 人
363	3 月	利休にたずねよ	山本 兼一	PHP 出版 社	6 人
合 計					(70) 73 人

【「子どもの本の読書会」で読んだ本】 ※（ ）内は、昨年度数値

回	年月	書名	著者名	出版社	参加者
358	平成21年4月	ムーンレディの記憶	E. L. カニグズバーグ	岩波書店	7人
359	5月	時の旅人	アリスン・アトリー	評論社	5人
360	6月	銀のロバ	ソーニャ・ハートネット	主婦の友社	6人
361	7月	ドラゴンキーパー	キャロル・ウイルキンソン	金の星社	4人
362	8月	チンチン電車が走ってた	菅原 治子	福音館書店	4人
363	9月	空の中	有川 浩	角川書店	6人
	10月	<台風のため中止>			
364	11月	モモ	ミヒヤエル・エンデ	岩波書店	7人
365	12月	せいめいのれきし	バージニア・リー・パートン	岩波書店	8人
366	平成22年1月	わらべうた・そらにげる	赤羽 末吉	偕成社	7人
367	2月	鬼の橋	伊藤 遊	福音館書店	5人
368	3月	ハートビート	シャロン・クリーチ	偕成社	4人
合 計					(66) 63人

(7) その他の行事等

行事名	開催日	参加者(延べ)	内 容
子ども読書の日・おはなし会	H21. 4. 26 (日)	36人	幼児から小学生までを対象。読書の楽しさを体験してもらい読書活動を促進するため、絵本の読み聞かせやストーリーテリング、工作などを行った。
夏休み図書館アドベンチャー	H21. 8. 4(火) ～8. 5(水)	46人	小学生を対象。ゲームを通して、本の検索方法などの図書館の活用方法を学んだ。
障がい者サービス講演会	H21. 8. 28 (金)	28人	図書館職員、福祉・教育関係者対象。図書館の利用にあたり障がいのある人へのサービスについて、サービスの先進館である墨田区立あずま図書館から講師を招き講演会を開催した。

(8) 各種資料・レポートの作成・提供

今後の利用促進につなげるため、館内に所蔵する図書をテーマごとにわかりやすく整理した資料リストを作成し、一般県民や関係機関に配布した。

資料・レポート名	内 容
応援します！あなたの健康ライフ	健康を保つ生活について学ぶための資料リスト
薬を知ろう！ もっと元気に セルフメディケーション	一人ひとりが正しい知識を身につけ、上手に薬を選び、使いこなすための資料リスト
KARADA 知って安心 人体・病気・検査のしくみ	体、病気、検査の仕組みをできるだけ分かりやすく理解するための資料リスト
こころと向きあう。 ～メンタルヘルスを考える～	こころの健康や病気について、正しい知識を身につける上での参考となる資料リスト
おはなしのマッチばこ	「ストーリーテリング勉強会」のレポート (毎月発行) No.309～No.319
土佐のわらべ	「子どもの本の読書会」のレポート (No.336～No.346)

(9) IT 環境の整備

図書・雑誌等のアナログ情報との併用で情報入手の相乗効果をあげるため、インターネット、データベース、CD-ROMが使用できるパソコンを計5台設置し、公衆無線LANが使用できる環境を整備している。

利用者用インターネット検索端末には一日平均11人程度の利用がある。

3 県内読書環境の整備・充実

概 況

本県における公立図書館の設置状況は昨年度末と変わらず、22年3月末現在の設置率は61.76%である。図書館未設置町村が多く、財政状況も大変厳しいものがある。こうした状況の中、県内読書環境を整備することを目的として、物流体制の整備によるネットワークの拡大、移動図書館の巡回や職員派遣などを通じて市町村図書館や公民館図書室、学校図書館等の支援を実施した。

【図書館設置率（平成21年度末）】

市町村名	自治体数	設置自治体数	設置率
市	11	11	100.00%
町	17	8	47.06%
村	6	2	33.33%
合計	34	21	61.76%

(1) 移動図書館

21年度から委託となった移動図書館は県民のニーズに応え、順調に巡回している。県内を33コースに区分し、年間5回の巡回で図書の配本・交換のサービスを実施した。

【巡回団体】 ※（ ）内は、20年度数値

種別	小学校	中学校	幼稚園・ 保育園	教委・公民館	その他	合計
団体数	(58)	(0)	(26)	(34)	(5)	(123)
	48	2	31	40	5	126

【貸出冊数】 ※（ ）内は、20年度数値

種別	小学校	中学校	幼稚園・ 保育園	教委・公民館	その他	合計
冊数	(22,618)	(0)	(4,143)	(21,607)	(430)	(48,798)
	20,435	145	4,022	37,935	958	63,495

(2) 「健康文庫」等の貸出事業

- ① 市町村立図書館の図書の不足を補うとともに、地域の方々への健康情報を提供するため、一般の方に理解しやすく書かれた最新の医療や健康に関する図書で構成した「健康文庫」をはじめ、生活に役立つ「家庭文庫」絵本を通して親子のふれあいを繋いでいく「読み聞かせ文庫」の一括貸出を行った。

また、健康や医療に関するテーマで企画したセット（資料および展示グッズ）の貸出を行った。

展示名	展示冊数	申込館数
巡回展示「応援します！あなたの健康ライフ」	183	6
巡回展示「薬を知ろう！もっと元気にセルフメディケーション」	38	2
巡回展示「KARADA 知って安心 人体・病気・検査の仕組み」	83	4
新型インフルエンザ関連展示	59	2
巡回展示「こころと、向きあう。～メンタルヘルスを考える～」	108	4

② 学校における集団読書等のための図書貸出事業

「子どもの本の読書会」の課題本464タイトルを、児童や生徒の読書活動推進の一環として、学校図書館の蔵書の充実、「朝の読書」や学級文庫の充実、読書会活動などのために図書の長期貸し出しを行った。

- ・利用校数： 4校
- ・貸出冊数： 412冊

(3) 選書&頒布会

県内の図書館や学校図書館に対して、選書の機会を設けることと蔵書の充実を目的に、高知県書店商業組合と共催で移動図書館バスに、選書用の新・近刊の児童書約1,000冊と平成14年度購入の県立図書館移動図書館バスの除籍本を搭載して地域を巡る「夏休み『選書&頒布会』キャラバン」を実施した。8月上旬の、延べ9日間、12会場で、31施設（図書館6、公民館図書室9、学校13、保育所3）が参加した。

(4) 研修会

① 市町村図書館職員等研修会

県内の市町村図書館や公民館図書室などの職員の資質向上のため、3ブロックに分けて出前研修会を開催した（高知県図書館協会と共催）。

（詳細は40ページ 4 関係機関との連携（1）高知県図書館協会 に記載。）

② いつでも研修

県内の市町村立図書館や公民館図書室の職員の資質向上のために、希望する研修メニュー・日程に合わせて随時、県立図書館内で実施する研修。（21年度は、実施なし。）

(5) 職員の派遣

① 市町村支援事業

アドバイスを希望する市町村に対し、職員を派遣して支援した。

人的支援をさらに強化し、図書館未設置地域や支援要請のない地域にも当館側から出向き状況把握及びアドバイスをを行った。それにより、支援要請回数も増加している。

廃棄図書の選定・収蔵庫の整理・書架の基本的な分類整理・読書活動の援助・図書館ディスプレイなどの支援を行った。こうした活動を通じて、市町村立図書館を介して学校図書館への支援及び相談も多くなっている。

期日	支援先	支援内容
4月30日(木)	土佐市立蓮池小学校	図書室のレイアウト及び図書コーナーの設置についてのアドバイス
5月9日(土)	佐川町図書館	障がい者サービス機器設置についてのアドバイス
5月15日(金)	中土佐町内図書室	中土佐町内にある大野見、久礼、上の加江図書室の視察、貸出方法等の統一化の相談
5月29日(金)	室戸市立市民図書館	寄贈図書の整理
6月11日(木)	佐川町図書館	障がい者サービス機器設置説明会への合同参加及びアドバイス
6月27日(土)	宿毛市立図書館	「ブックスタート講座」ブックスタートの意義や実施方法等について
7月1日(水)	佐川中学校	校舎建替えによる図書室内のレイアウトのアドバイスのために高知市立朝倉中学校を合同で視察
7月10日(金)	仁淀川町中央公民館図書室	仁淀川町子ども読書活動推進支援員の相談及び管内の視察
7月13日(月)	高知県立南高等学校	子どもにとっての絵本の意義や選び方の講話及び「読み聞かせ実習」に関する指導
7月17日(金)	三原村公民館図書室	資料の廃棄や館内レイアウト及び資料の整理
7月21日(火)	香南地区図書室	香南地区にある吉川、夜須図書室視察、相談
7月22日(水)	梶原町地域活力センター図書室	館内レイアウト及び寄贈の取捨選択等
7月23日(木)	四万十町内図書室	四万十町内にある四万十町立図書館、十和公民館図書室、大正公民館図書室の視察及び相談
7月24日(金)	室戸市立市民図書館	イベント「おりがみ教室」の手伝い
7月26日(日)	土佐清水市立市民図書館	「第1回本はともだち講座」の講師
7月31日(金)	土佐市立市民図書館	書庫の排架及び廃棄図書の入力
8月8日(土)	室戸市立市民図書館	イベント「おはなしコンサート」の手伝い
8月21日(金)	土佐市立市民図書館	書架の配架及び整理作業
8月22日(土)	香美市立図書館	“図書館祭”イベントに移動図書館とともに協力
8月24日(月)	大川村公民館図書室	図書室レイアウトのアドバイス
8月25日(火)	芸西村立図書館	廃棄及び書庫の整理と寄贈本の活用に関するアドバイス

期日	支援先	支援内容
8月26日(水)	大野見青年の家図書室	「絵本の読み聞かせ」講師
8月28日(金)	宿毛市立図書館	開架の資料整理
8月30日(日)	土佐清水市立市民図書館	「第2回本はともだち講座」の講師
9月4日(金)	仁淀川町中央公民館図書室	資料の選定・廃棄及びアドバイス
9月8日(火)	高知市高須小学校	読み聞かせ及び手あそびについての授業
9月11日(金)	安田小学校	資料の廃棄、資料の分類及び配架
9月12日(土)	佐川町立図書館	資料の選定・廃棄及びアドバイス
9月27日(日)	土佐清水市立市民図書館	「第3回本はともだち講座」の講師
10月10日(土)	佐川町立図書館	資料の選定・廃棄及びアドバイス
10月16日(金)	越知町本の森図書館	資料の廃棄及び館内レイアウトの相談
10月25日(日)	土佐清水市立図書館	親子読書フェスティバル手伝い
11月6日(金)	馬路中学校	図書室のレイアウト変更及び蔵書整理
11月7日(土)	佐川町立図書館	資料の選定・廃棄及びアドバイス
12月5日(土)	佐川町立図書館	資料の廃棄及びカウンター業務手伝い
12月18日(金)	室戸市立三高小学校	図書室の整理
1月29日(金)	佐川町立図書館	資料の選定・廃棄及びアドバイス
2月23日(火)	佐川町立図書館	資料の選定・廃棄及びアドバイス
3月23日(火)	大柝高校	除籍資料の整理
3月26日(金)	北ノ川小学校	図書室の整理、除籍資料の選定

(6) 障がい者サービス

「読書権」を尊重し、障害のある方でもいつでも図書館が利用できるよう、宅配貸出サービス、対面音訳サービス、大活字本の購入、障がい者用サービス機器の設置等をして、利用促進を図った。

これらのサービスを充実するため、移動図書館の車体に広告を掲載し、広告収入を財源に充てた。

① 宅配貸出サービス

図書館へ来館が困難な方へ、往復無料で貸出資料を送付した。

- ・登録者数： 20名
- ・貸出冊数： 329冊

② 対面音訳サービス

視覚障がいにより読書が困難な方に図書等を音訳した。(再掲)

- ・実施回数： 189回
- ・対象者数： 5名

③ 障がい者用サービス機器の利用促進

拡大読書器、音声パソコン、音声読書機（よむべえ）、点字プリンタ等の障がい者用サービス機器においては点字マニュアル等を作成し、視覚障がいのある方や、ボランティアの利用促進を図った。

4 関係機関との連携

(1) 高知県図書館協会

第37回高知県図書館大会や市町村図書館職員等研修会を共催した。

行事名	開催日	内容	会場	参加者数	
第37回高知県図書館大会	平成21年 10月5日(月)	【講演】 国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部 総括研究官 立田 慶裕 氏 読書活動の活性化のために ～生涯にわたる読書教育～ 【報告】 高知県立図書館長 丸地 真人 高知県の図書館行政のあり方	高知県教育 センター本館	110人	
市町村図書館職員等ブロック別研修会(前期)	平成21年 6月8日(月)	・県外図書館派遣事業 成果報告	東部	芸西生涯学習館	25人
	平成21年 6月15日(月)	・接客・クレーマー対応 のロールプレイング	中部	高知県教育センター分館	29人
	平成21年 6月22日(月)	・情報交換	西部	四万十町農村環境改善センター	23人
市町村図書館職員等ブロック別研修会(後期)	平成22年 1月18日(月)	・県外図書館派遣事業 成果報告 (佐川町立図書館)	東部	高知工科大学	37人
	平成22年 1月25日(月)	・本の補修講座	中部	土佐市立とさし女性センター	37人
	平成22年 2月1日(月)	・情報交換会	西部	黒潮町立大方あかつき館	30人

(2) 社団法人発明協会高知支部

子どもたちが身の回りのものを観察し、考えてものを作ることによって、工夫することへの興味を深め、発見することや創造することの大切さを学んでもらうため、夏休み中の体験型学習事業を社団法人発明協会高知支部と共催した。

行事名	開催日	内容	参加者数
夏休み子ども科学教室	平成21年7月29日(水)	葉脈標本でしおりを作ろう	15人
	平成21年8月7日(金)	万華鏡を作って、光の観察をしよう	29人
	平成21年8月19日(水)	地球にやさしい紙風船を作って飛ばそう	25人
	合 計		69人

(3) 高知県子ども創作童話研究会

小学生を対象に、創作絵本作りを通して想像力を育むとともに、本の世界に入っていく動機付けとすることを目的とするもので、高知県子ども創作童話研究会と共催した。

行事名	開催日	内容	参加者数
第34回夏休み子ども童話教室	平成21年7月21日(火)～23日(木)	世界でたった一つの絵本作り	35人

(4) 高知おはなしの会

ストーリーテリングの技術等を学び合い理解を深めてもらうため、大人を対象として「大人の楽しむおはなし会」を実施し、37人が参加した。

行事名	開催日	内容	参加者
大人の楽しむおはなし会	平成21年11月7日(土)	おはなしを語るという実技を通して、ストーリーテリングの技術等を学び合う。大人対象。	37人

(5) 高知地方气象台

子どもたちにお天気の知識を学んでもらうため、高知地方气象台と共催し、「夏休みお天気教室」を開催した。

- ・開催日：平成21年8月23日(日)
- ・参加者数：29人

(6) 高知県再チャレンジ学習支援協議会

就労についてのアドバイスやチャレンジ講座、テレワーク等に関する相談を受け付けた。

- ・開催日：毎週火・木曜日、毎月第2・4土曜日(H21.8月～H22.2月)
- ・参加者数：34件

(7) 高知商工会議所

「経営革新フォーラム2009」に図書展示コーナーを設け、経営関連本を展示し、本の貸し出しを行った。

- 開催日：平成21年11月19日(木)
- 場 所：高知商工会館
- 参加者：約150人

(8) 観光交換展示

県外図書館において高知県各地の観光ポスター、パンフレットの配布及び高知県の文化を紹介した図書等の展示を行った。

あわせて、当館でも相手方の観光情報を展示を行い、観光情報の相互展示を行った。

(9) 放送大学高知学習センター

放送大学高知県横断リレー講演会の「焼酎学とカラオケ学、おいしさの科学を探る」を放送大学高知学習センターと共催した。

開催日：平成 22 年 3 月 13 日（土）

参加者：36 人

(10) 教育委員会、中学・高等学校・大学の教育機関

- ① 県内の中学・高等学校の生徒の企業体験研修や大学生のインターンシップの受け入れに協力した。6 中学・3 高校・2 大学から計 40 人を受け入れた。

種 別	教育機関名	実 施 日	日 数	受入数
職場体験学習	高知市立朝倉中学校	21. 5. 19～21. 5. 22	4 日	3 人
	高知市立愛宕中学校	21. 5. 26～21. 5. 28	3 日	4 人
	高知市立城東中学校	21. 6. 3～21. 6. 5	3 日	3 人
	高知市立城西中学校	21. 6. 9～21. 6. 11	3 日	1 人
	高知市立西部中学校	21. 7. 7～21. 7. 9	3 日	2 人
	県立高知東高等学校	21. 7. 21～21. 7. 25	5 日	3 人
	県立高知追手前高等学校	21. 7. 31	1 日	5 人
	県立春野高等学校	21. 7. 28～21. 7. 30	3 日	6 人
		21. 7. 31	1 日	
21. 8. 4～21. 8. 5		2 日		
高知県立高知南中学校	21. 10. 5～21. 10. 9	5 日	5 日	3 人
インターンシップ	高知女子大学	21. 8. 2～21. 9. 18	10 日	5 人
	高知工科大学	21. 8. 2～21. 9. 18	10 日	5 人
合 計			53 日	40 人

- ② 館内の見学や図書館の利用方法を学習してもらう図書館見学を受け入れた。

1 幼稚園・9 小学校・2 中学校・1 高校から 582 人を受け入れた。

(図書館見学)

学校名	市町村名	見学日	見学時間	学年	参加人数	内容
大津小学校	高知市	5 月 22 日	1 時間	3 学年	98 人	館内見学
聖泉幼稚園	高知市	6 月 5 日	30 分	年長児	9 人	読み聞かせ
昭和小学校	高知市	6 月 25 日	30 分	3 学年	4 人	図書館見学
浦戸小学校	高知市	7 月 2 日	30 分	2・3 学年	10 人	図書館見学

学校名	市町村名	見学日	見学時間	学年	参加人数	内容
高岡第一小学校	土佐市	10月2日	40分	5学年	83人	図書館見学
高岡第一小学校	土佐市	10月2日	1時間	2学年	90人	防災について
岡豊小学校	南国市	10月15日	1時間 30分	2学年	40人	館内見学 読み聞かせ
葉山中学校	津野町	10月30日	1時間	全学年	109人	館内見学・貸出
いの南小学校	いの町	12月11日	1時間	2学年	44人	館内見学 自由読書
北川小学校	北川村	12月11日	1時間	5・6学年	19人	館内見学・貸出
梶原高校	梶原町	1月6日	2時間	全学年	3人	図書館見学等
川内小学校	いの町	1月27日	45分	3学年	20人	図書館訪問
稲生小学校	南国市	2月18日	1時間	1・2年生	32人	図書館見学 読み聞かせ
土佐中学校	高知市	2月19日	3時間	3年生	21人	図書館見学

③ 高知県教育委員会生涯学習課と連携して、子どもの中に読書活動を推進するリーダーを育成するための「子ども司書養成講座」を開催した。

- ・ 開催回数：7回
- ・ 参加者：延べ83人

(11) 土佐史談会

同会主催の郷土史講演会や史跡めぐり・郷土歴史散歩などの各種行事に協力した。

(12) 読書推進運動協議会

第63回読書週間のPRのため、県内の図書館や関係団体にポスターを配布した。

5 県民生活支援

「県民の生活に役立つ」という観点から、県庁他部署や他機関とも連携しつつ、資料の蓄積や専門職員の配置を基盤とした図書館の資料・情報提供機能を最大限に生かした支援を行った。

(1) 企画展示

1階の展示の広場及び小展示室で企画展示を11回実施した。

21年度はNHK大河ドラマ「龍馬伝」関係の展示を中心に実施した。

展示の広場

展示期間	実施機関	展示名	展示冊数
4月7日～ 6月25日	高知県立図書館	龍馬のうまれた町と維新の群像展	24
6月27日～ 9月17日	高知県立図書館	龍馬！弥太郎！半平太！郭中・下町の幕末維新	20
9月20日～ 10月4日	高知県動物愛護推進協議会	動物愛護絵画・ポスター展	28
10月7日～ 12月10日	高知県立図書館	弥太郎を育んだ町と慎太郎生家への道	33
12月12日～ 12月27日	地域文化デジタルアーカイブ研究会	龍馬も見た・聞いた！土佐の暮らしと記録展	—
1月5日～ 3月25日	高知県立図書館	「坂龍飛騰」龍馬脱藩の道を行く	48

小展示室

展示期間	実施機関	展示名	展示冊数
4月7日～ 5月28日	高知県立図書館	高知名産シリーズ「カツオ」展	18
6月3日～ 8月27日	高知県立図書館	新宿・漱石・寅彦展 ～高知・新宿観光展示エキスチェンジ～	39
9月12日～ 11月29日	高知県立図書館	いざ鎌倉！ ～高知・鎌倉観光展示エキスチェンジ～	37
12月2日～ 12月27日	高知県立図書館	龍馬が最後に訪ねた地、福井 ～高知・福井観光展示エキスチェンジ～	8
1月5日～ 1月31日	高知県立図書館	伊予路の龍馬 ～高知・愛媛観光展示エキスチェンジ～	9
2月9日～ 2月20日	高知県立図書館	四万十川に咲いたおひなさま	20

(2) パンフレット・チラシの展示

商工・観光・健康など県民の生活支援機関のサテライトスポットとして、1階の玄関ホールやジョブ・コーナーで、パンフレットやチラシなどを館内利用者に自由に取ってもらうことができるよう展示している。

6 各種広報の実施

(1) ホームページ

随時、内容を更新してさまざまな情報提供を行った。21年度(22年3月末現在)は、96,554件のアクセス件数があった。

(2) 『SariSari 通信』の発行(月1回発行、A4判、1ページ、単色刷、160部)

県内の子どもに関する催し物や子どもの新刊図書などの情報を掲載したもので、利用者及び県内の公立図書館や図書室などに配布した。

(3) 『いかる通信』の発行(隔月1回発行、A4判、2ページ、カラー、40部)

県立図書館の行事案内や県内の公立図書館等にお知らせしたい情報などを掲載したもので、関係機関に配布した。

(4) 『図書館要覧』については、18年度からホームページに掲載し、ダウンロードできるようにした。

◇ 参考資料

区分		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
開館日数(日)		284	279	274	285	274
入館者数(人)		294,435	275,510	263,493	269,144	252,591
個人貸出利用者数(人)※注1		40,631	39,394	40,172	43,903	44,365
個人貸出 (冊) ※注2	一般図書	99,472	98,300	101,456	113,099	118,775
	児童図書	39,108	37,947	36,532	38,365	34,161
	合計	138,580	136,247	137,988	151,464	152,936
一日平均個人貸出(冊)		488	488	504	531	558
対図書館を除く団体貸出(冊)※注3		3,213	5,869	6,370	6,336	9,499
他図書館への貸出(冊)※注4		2,015	6,030	9,193	9,135	12,204
他図書館からの借受(冊)		412	611	449	543	524
個人予約(件)※注5		1,878	2,386	2,122	3,314	4,158
レファレン ス(件) ※注6	成人室	10,897	10,372	10,508	8,017	8,148
	子ども読書室	1,882	1,975	2,066	1,979	1,909
	合計	12,779	12,347	12,574	9,996	10,057
対面音訳(回)		153	156	165	180	189

※注1 「本館」の貸出システムを利用した、のべ人数
(「宅配サービス」の利用者を含む)

※注2 「本館」の貸出システムで貸出した、のべ貸出冊数
(「宅配サービス」の貸出冊数、書庫本の館内貸出の冊数も含む)

※注3 「個人」「宅配」「図書館」以外への、のべ貸出冊数
(学校、企業、役場や教育委員会、読書会などが含まれる)

※注4 「図書館」への、のべ貸出冊数
(長期貸出や展示協力なども含まれる)

※注5 「本館」のシステムで予約処理をかけた、のべ件数
(団体からの予約は含まない)

※注6 資料の所蔵の有無や、所蔵場所についての質問、事項についての調べ物
や問合せの合計件数

【高知県内公共図書館一覧表】（平成22年4月1日現在）

番号	郵便番号	住 所	図 書 館 名	電 話 番 号	F A X 番 号
1	780-0850	高知市丸ノ内1丁目1番10号	高知県立図書館	088-872-6307	088-872-6479
2	781-7102	室戸市浮津2404-5	室戸市立市民図書館	0887-22-0161	0887-22-1120
3	784-0001	安芸市矢ノ丸3丁目12-29	安芸市民図書館	0887-35-5638	0887-35-5638
4	783-0006	南国市篠原1801-5	南国市立図書館	088-863-0469	088-863-0220
5	780-0870	高知市本町5丁目1-30	高知市民図書館	088-823-9451	088-823-9352
6	780-0935	高知市旭町3丁目121	高知市立旭市民図書館	088-872-0322	
7	780-8010	高知市栈橋通2丁目1-50	高知市立潮江市民図書館	088-832-4044	088-832-4049
8	780-0051	高知市愛宕町1丁目10-7	高知市立江ノ口市民図書館	088-873-7600	088-873-7600
9	780-0815	高知市二葉町10-7	高知市立下知市民図書館	088-883-3000	088-883-3000
10	781-0270	高知市長浜690-5	高知市立長浜市民図書館	088-841-2013	
11	781-0304	高知市春野町西分340	高知市立春野市民図書館	088-894-5554	088-894-5523
12	781-1101	土佐市高岡町甲2177	土佐市立市民図書館	088-852-3333	088-852-3484
13	781-1161	土佐市宇佐町宇佐1133-3	土佐市立市民図書館宇佐分館	088-856-2837	
14	781-1134	土佐市家俊1070-2	土佐市立市民図書館戸波分館	088-855-0234	
15	785-0013	須崎市西古町6-15	須崎市立図書館	0889-42-2141	0889-42-2141
16	787-8501	四万十市中村大橋通4丁目10	四万十市立図書館	0880-35-2923	0880-35-2960
17	788-0001	宿毛市中央2丁目7-14	宿毛市立坂本図書館	0880-63-2654	0880-63-1319
18	787-0306	土佐清水市幸町4-19	土佐清水市立市民図書館	0880-82-4151	0880-82-4160
19	781-7301	安芸郡東洋町大字野根丙1795	東洋町立図書館	0887-28-1674	0887-28-1674
20	781-6410	安芸郡田野町1456-41	田野町立図書館	0887-38-2511	0887-38-7000
21	781-5701	安芸郡芸西村和食甲1262	芸西村立図書館	0887-33-2959	0887-32-2014
22	781-5332	香南市香我美町徳王子2220-1	香南市香我美図書館	0887-55-0022	0887-55-0022
23	781-5232	香南市野市町西野594	香南市野市図書館	0887-56-3434	0887-56-3435
24	781-3521	土佐郡土佐町田井1488-1	土佐町立図書館	0887-82-1800	0887-70-1317
25	782-0031	香美市土佐山田町東本町2-1-20	香美市立図書館	0887-53-0301	0887-53-0307
26	781-4292	香美市香北町美良布1103-4	香美市立図書館香北分館	0887-59-4550	0887-59-4550
27	781-4401	香美市物部町大柵1390-1	香美市立図書館物部分館	0887-68-2058	0887-58-2295
28	781-2110	吾川郡いの町3618	いの町立図書館	088-850-4360	088-850-4362
29	781-2153	高岡郡日高村本郷192	日高村立図書館	0889-20-1533	0889-20-1533
30	789-1201	高岡郡佐川町乙1862-1	佐川町立図書館	0889-20-0202	0889-20-0202
31	786-0004	高岡郡四万十町茂串町9-20	四万十町立図書館	0880-22-5000	0880-22-5001
32	789-1931	幡多郡黒潮町入野6931-3	黒潮町立大方図書館	0880-43-2110	0880-43-0222
33	789-1720	幡多郡黒潮町佐賀1092-1	黒潮町立佐賀図書館	0880-55-3190	0880-31-4010
34	789-1931	幡多郡大月町弘見2084	大月町立図書館	0880-73-0049	0880-73-0049
35	780-0844	高知市永国寺町6-16	高知こどもの図書館	088-820-8250	088-820-8251

平成21年度 移動図書館 市町村別利用状況

	図書館			公民館等			小計			幼・保			小学校			中学校			小計			合計		
	団体	冊数	人数	団体	冊数	人数	団体	冊数	人数	団体	冊数	人数	団体	冊数	人数	団体	冊数	人数	団体	冊数	人数	団体	冊数	人数
室戸市	1	2,188	79	0	0	0	1	2,188	79	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2,188	79
安芸市	1	472	13	0	0	0	1	472	13	0	0	0	4	1,805	413	0	0	0	4	1,805	413	5	2,277	426
東洋町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	493	128	0	0	0	2	493	128	2	493	128
奈半利町	0	0	0	2	290	28	2	290	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	290	28
北川村	0	0	0	2	873	14	2	873	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	873	14
田野町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	530	107	0	0	0	1	530	107	1	530	107	
馬路村	0	0	0	1	245	11	1	245	11	1	119	8	1	508	63	0	0	0	2	627	71	3	872	82
安田町	0	0	0	3	224	13	3	224	13	0	0	0	1	688	28	0	0	0	1	688	28	4	912	41
芸西村	1	1,775	98	0	0	0	1	1,775	98	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,775	98
香南市	2	3,098	99	2	2,492	25	4	5,590	124	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5,590	124
香美市	3	4,918	152	2	636	13	5	5,554	165	3	496	19	2	560	258	0	0	0	5	1,056	277	10	6,610	442
南国市	1	1,610	48	0	0	0	1	1,610	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,610	48
大豊町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	41	9	2	956	137	0	0	0	3	997	146	3	997	146
本山町	0	0	0	1	750	9	1	750	9	0	0	0	2	1,025	209	0	0	0	2	1,025	209	3	1,775	218
土佐町	1	774	7	0	0	0	1	774	7	0	0	0	1	505	99	1	117	19	2	622	118	3	1,396	125
大川村	0	0	0	1	391	9	1	391	9	1	498	15	1	260	65	1	28	26	3	786	106	4	1,177	115
いの町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
仁淀川町	0	0	0	2	1,287	19	2	1,287	19	2	190	39	2	1,051	330	0	0	0	4	1,241	369	6	2,528	388
土佐市	1	1,705	46	0	0	0	1	1,705	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,705	46
須崎市	1	1,332	22	0	0	0	1	1,332	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1,332	22
日高村	1	197	12	0	0	0	1	197	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	197	12
佐川町	1	1,911	281	0	0	0	1	1,911	281	2	325	119	2	495	212	0	0	0	4	820	331	5	2,731	612
越知町	0	0	0	1	589	11	1	589	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	589	11
津野町	0	0	0	2	1,862	86	2	1,862	86	0	0	0	2	726	80	0	0	0	2	726	80	4	2,588	166
橋原町	0	0	0	1	1,879	17	1	1,879	17	2	92	12	3	858	175	0	0	0	5	950	187	6	2,829	204
中土佐町	0	0	0	3	1,637	58	3	1,637	58	3	433	17	1	278	87	0	0	0	4	711	104	7	2,348	162
四万十町	1	1,225	16	2	1,936	35	3	3,161	51	13	1,635	115	15	6,426	1,403	0	0	0	28	8,061	1,518	31	11,222	1,569
四万十市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土佐清水	1	545	32	0	0	0	1	545	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	545	32
宿毛市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
黒潮町	2	1,225	22	0	0	0	2	1,225	22	2	124	10	5	2,179	645	0	0	0	7	2,303	655	9	3,528	677
三原村	0	0	0	1	59	18	1	59	18	1	69	5	1	1,092	344	0	0	0	2	1,161	349	3	1,220	367
大月町	1	768	17	0	0	0	1	768	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	768	17
計	19	23,743	944	26	15,150	366	45	38,893	1,310	31	4,022	368	48	20,435	4,783	2	145	45	81	24,602	5,196	126	63,495	6,506

開 館 時 間 等

◎ 開館時間

- * 火曜日～金曜日 午前9時～午後7時
(ただし、子ども読書室は午前9時～午後5時)
- * 土曜日・日曜日 午前9時～午後5時

◎ 休館日

- * 月曜日
- * 国民の祝日に関する法律に定める休日
- * 資料整理日 (1月～11月の最終金曜日)
- * 年末年始 (12月28日～1月4日)
- * 資料特別整理期間

◎ 交通案内

- * 電車、バスで高知城前下車、徒歩5分
駐車場はありませんので、お近くの駐車場をご利用ください。

平成 22 年度

図 書 館 要 覧

平成 22 年 5 月発行

編集発行 高知県立図書館

〒780-0850 高知県丸ノ内 1-1-10

TEL 088(872)6307

FAX 088(872)6479

ホームページ <http://www.pref.kochi.lg.jp/~lib/>

Eメールアドレス 310402@ken.pref.kochi.lg.jp